

# TAIPEI

台北

# 2021



STORIES FROM THE CAPITAL

## ディープな台北

**特集記事** 台北の知られざる隠れ観光スポット / **体験と活動** 台北縦断92kmの旅—知られざる台北の自然 /  
**芸術と文化** 国宝級の芸術家が語る伝統の張り子 /  
**台北の横顔** 豊富な花が勢ぞろい 台北を彩る永進花卉 / **飲食文化** 次世代のお茶屋「Wangtea Lab」

台北市政府觀光傳播局 /  
台北市觀光傳播局  
Department of Information and  
Tourism, Taipei City Government  
☎ 1999 內線 7564  
〒 台北市市府路 1 号 4 階

台湾桃園国際空港第一ターミナル 到着  
ロビーのトラベルサービスセンター  
Tourist Service Center at Arrival Lobby,  
Taiwan Taoyuan International Airport  
Terminal 1  
☎ (03)398-2194  
〒 桃園市大園区航站南路 9 号

台湾桃園国際空港第二ターミナル 到着  
ロビーのトラベルサービスセンター  
Tourist Service Center at Arrival Lobby,  
Taiwan Taoyuan International Airport  
Terminal 2  
☎ (03)398-3341  
〒 桃園市大園区航站南路 9 号

美國在台協會 / アメリカ在台湾協会  
American Institute in Taiwan  
☎ (02)2162-2000  
〒 台北市金湖路 100 号

遠企購物中心 /  
遠企ショッピングセンター  
Taipei Metro the Mall  
☎ (02)2378-6666 內線 6580  
〒 台北市敦化南路 2 段 203 号

國語日報語文中心 /  
国語日報語学センター  
Mandarin Daily News  
(Language Center)  
☎ (02)2341-8821  
〒 台北市福州街 2 号

台北松山機場 / 台北松山空港  
Taipei Songshan Airport  
☎ (02)8770-3430  
〒 台北市敦化北路 340-9 号

瓶蓋工廠台北製造所 /  
瓶蓋工場台北製造所  
POPOP TAIPEI  
☎ (02)2785-9900  
〒 台北市南港路 2 段 13 号

台北美國學校 / 台北アメリカンスクール  
Taipei American School  
☎ (02)2873-9900  
〒 台北市中山北路 6 段 800 号

國立國父紀念館 / 国立国父紀念館  
National Dr. Sun Yat-sen  
Memorial Hall  
☎ (02)2758-8008  
〒 台北市仁愛路 4 段 505 号

國立中正紀念堂 / 国立中正紀念堂  
National Chiang Kai-shek  
Memorial Hall  
☎ (02)2343-1100  
〒 台北市中山南路 21 号

台北當代藝術館 / 台北当代芸術館  
Museum of Contemporary Art  
(MOCA), Taipei  
☎ (02)2552-3720  
〒 台北市長安西路 39 号

市長官邸藝文沙龍 /  
市長官邸アートサロン  
Mayor's Residence Arts Salon  
☎ (02)2396-9398  
〒 台北市徐州路 46 号

台北國際藝術村 / 台北国際芸術村  
Taipei Artist Village  
☎ (02)3393-7377  
〒 台北市北平東路 7 号

台北二二八紀念館 / 台北二二八紀念館  
Taipei 228 Memorial Museum  
☎ (02)2389-7228  
〒 台北市凱達格蘭大道 3 号

交通部觀光局旅遊服務中心 /  
交通部觀光局トラベルサービスセンター  
Travel Service Center, Tourism Bureau,  
M.O.T.C  
☎ (02)2717-3737  
〒 台北市敦化北路 240 号

光點台北 / 光点台北  
SPOT-Taipei Film House  
☎ (02)2778-2991  
〒 台北市中山北路 2 段 18 号

台北市政府市民服務組 /  
台北市役所市民サービスカウンター  
The public service group of  
Taipei City Government  
☎ (02)2720-8889 / 1999 內線 1000  
〒 台北市市府路 1 号

士林官邸 / 士林官邸  
Chiang Kai-shek  
Shilin Residence  
☎ (02)2883-6340  
〒 台北市福林路 60 号

台北市孔廟 / 台北市孔子廟  
Taipei Confucius Temple  
☎ (02)2592-3924  
〒 台北市大龍街 275 号

台北記憶倉庫 / 台北記憶倉庫  
Taipei Info Hub  
☎ (02)2341-4597  
〒 台北市忠孝西路 1 段 265 号

松山文創園區 /  
松山文化クリエイティブパーク  
Songsshan Cultural and  
Creative Park  
☎ (02)2765-1388  
〒 台北市光復南路 133 号

華山 1914 文化創意產業園區 /  
華山 1914 文化クリエイティブパーク  
Huashan 1914 Creative Park  
☎ (02)2358-1914  
〒 台北市八德路 1 段 1 号

國立台灣博物館 / 国立台湾博物館  
National Taiwan Museum  
☎ (02)2382-2566  
〒 台北市襄陽路 2 号

亞典圖書公司 / 亞典書店  
Art Land Book Co. Ltd.  
☎ (02)2784-5166  
〒 台北市仁愛路 3 段 122 号

台北市立圖書館 / 台北市立図書館  
Taipei Public Library (Main & branches)

台北市旅遊服務中心 /  
台北市觀光案内所  
Visitor Information Centers in Taipei

MRT 各駅  
All Stations of MRT Lines

伊是咖啡 / IS コーヒー  
Is Coffee

誠品書店 / 誠品書店  
eslite Bookstore

金石堂書店 / 金石堂書店  
Kingstone Bookstore



本誌は以下の場所で無料で入手できます。

## 台北にある「未知」を発見する旅

多くの観光雑誌で取り上げられている台北ですが、まだまだ外国人が知らないスポットは豊富にあります。今季の《TAIPEI》ではそんな「未知」や「隠れた」というキーワードをもとに観光情報をお届けしています。

例えば永康街や万華などのメジャーな観光地にある知られざるスポットなどで、中でも日本統治時代からあるアンティークショップ街やショッピングモールの建設予定に建てられた特殊な形の住宅群など一見の価値あり。

体験というテーマでは台北の街中で癒やしを感じられる空間や大規模なハイキングイベントのコースを紹介しているので、台北の自然に興味がある方はぜひチェックしてみてください。

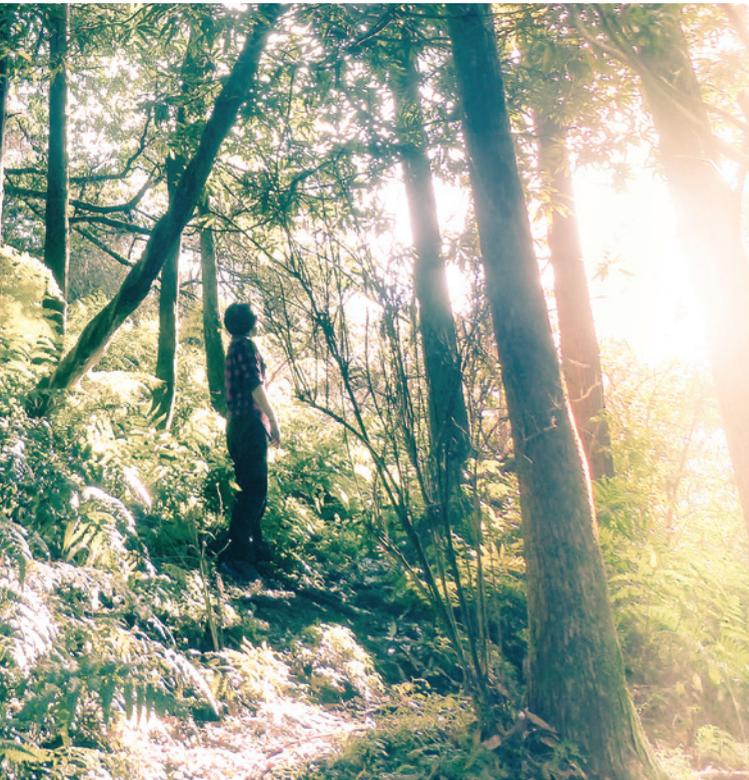
アートや伝統文化が好きな方には、海外の映画でもロケ地として使用される台北の隠れスポットの紹介やあまり表に出てくることがない張り子職人へのインタビュー記事がおすすめです。

また、インタビューは上記の他にニュージーランド出身の外交官や花の卸売をしている老舗のオーナーにもお話を伺っていて、少し変わった角度から台北を切り取っています。

旅行の醍醐味である飲食も未知というテーマに沿って、現地の人でさえあまり知らないようなローカルの名店やコンセプトが面白いバー、新たな試みが続けるお茶屋さんなどを取り上げています。

いずれも他では知ることができないような場所ばかりを紹介していますので、ぜひチェックしてみてください。





# TAIPEI 台北

## STORIES FROM THE CAPITAL

発行人 劉奕霆  
編集長 謝佩君  
副編集長 鄒佳穎  
編集 林彥男  
整合行銷 陳其睿 李宗岳 陳俐雯  
翻訳 下山敬之、吳婕如  
カバーデザイン Broo 品牌釀造室

### 台北市觀光傳播局

住所 ..... 台北市市府路 1 号 4 階  
Tel ..... 1999  
(台北市外からは 02-2720-8889)  
内線 7564 または 2029  
Fax ..... (02)2720-5909  
Email ..... taipei\_quarterly@mail.taipei.gov.tw  
ISSN ..... 24137774  
GPN ..... 2010402343

本誌に対するご意見、ご希望などがございましたら、是非、E-mail またはファックスにてお寄せください。

### デザイン MyTaiwanTour 飛亞旅行社股份有限公司

Tel ..... (02) 2562-5005  
Fax ..... (02) 2562-5505



オンライン雑誌：  
[www.travel.taipei/ja](http://www.travel.taipei/ja)  
> マルチメディア > TAIPEI

### 台北市觀光傳播局

書面による許可なく本誌の全部または一部を複製・複写することはできません。



本誌は大豆インクを採用しています。

中華郵政台北雜字  
第 1377 號執照登記為雜誌交寄  
本号定価 NT\$30 元

TAIPEI 郵政劃撥（郵便振替）での定期購読について：6 期

振替口座番号：16630048

振替口座名義：台北市觀光傳播局

台湾国内	NT\$180 元	（普通郵便で発送）
香港、マカオ	NT\$540 元	（航空便で発送）
アジア太平洋地域	NT\$660 元	（航空便で発送）
ヨーロッパ / アメリカ / アフリカ地域	NT\$900 元	（航空便で発送）

# CONTENT

目次

VOL.23  
2021 春季号

## 特集記事

### 04 台北の知られざる 隠れ観光スポット

#### 体験と活動

- 14 都市と緑と紙：台北にある癒やしスポット
- 20 台北縦断92kmの旅—知られざる台北の自然

#### 芸術と文化

- 28 保生文化祭の陰の立役者  
国宝級の芸術家が語る伝統の張り子
- 34 台北の口ケ地探訪 おすすめの映画

#### 台北の横顔

- 38 豊富な花が勢ぞろい 台北を彩る永進花卉
- 44 ニュージーランドの食通が愛した台湾の食事

#### 飲食文化

- 48 次世代のお茶屋「Wangtea Lab」
- 53 知られざる無名の名店4選
- 58 台北にあるバーの隠れた魅力



# 台北の知られざる 隠れ観光 スポット

文 / Adam Hopkins 編集 / 下山敬之  
写真 / Oia Yang、Taiwan Scene、LORE Taipei、Samil Kuo

アジアでも一番の旅行スポットとして人気が急上昇している台湾。台北 101 や中正紀念堂といった有名スポットから、刈包（台湾ハンバーガー）やタピオカミルクティーのようなローカルフードまで様々な魅力であふれています。しかし、こうしたメジャーな場所や食べ物は多くの人が知っているので特別感がありません。そこで今回はこうした知名度のあるものではなく、台北の隠れた一面や他ではあまり紹介されていない台北の横顔を紹介していきます。

また、場所も郊外というわけではなく台北でも人気の観光地である永康街（ヨンカンジェ）、陽明山（ヤンミンシャン）、艋舺（モンジャ）、西門町（シーメンディン）で、これら有名なスポットにある一風変わった場所をピックアップしました。

01. 台北は人気のスポットがたくさんありますが、その陰で旅行者にはあまり知られていないスポットも数多く残っています。
02. 掘り出し物を見つけたい方は台北でも珍しいアンティーク市場である永康街昭和町市へ足を運びましょう。



## 永康街

台北を訪れる旅行者たちに最も人気があるこの通りは、グルメスポットが豊富です。コロナ禍以前は小籠包や牛肉麵、マンゴーかき氷を頼張る外国人旅行者が溢れていましたが、現在でもその人気はおとろえていません。以前よりも人は少なくなったものの週末には活気があふれ、若い家族連れが永康公園を訪れる姿などが見られます。

古くは日本統治時代にまで遡るほど長い歴史を持つ永康街には、ラーメン店もあれば日本の

影響を残す建築物なども多数存在しています。また、永康街と言えば葱油餅や麵類の屋台といった食べ物をイメージしてしまいがちですが、実は静かでアーティスティックな一面もあります。例えば、スタイリッシュなブティック、モダンな雰囲気のカフェ、トレンドの最先端をいくバーなどなど。昼夜問わず楽しめるこの人気スポットは、東門エリアへ向かう際にはラストな場所と言えるでしょう。



## 永康街周辺の 隠れ観光スポット



02

### 錦安市場昭和町文物市集

その長い歴史から様々な呼び名を持つ錦安市場。永康街の一角にある骨董品売り場をこのように呼んでいます。お店は20軒ほどでビンテージやアンティーク品、中古品などを扱っている

他、日本統治時代から残る骨董品も見つかります。商品ラインナップは美術品から家具、文芸品と様々。営業時間は午後1時から午後10時までとなっているので、早朝から出かける必要もなく、観光を楽しんだ後にのんびりと立ち寄れるスポットです。





03

### 台北監獄圍牆遺跡

ここはかつて台北刑務所だった場所で現在では壁だけが残っています。場所は永康街の有名店、永康牛肉麵からすぐの金山南路に位置しています。刑務所の外壁は日本統治時代に作られたもので、現存しているのは 200m ほどの範囲。1895 年に日本の刑務所として建造されましたが、戦後は犯罪者の収容所として引き継がれ、1963 年には桃園市への移設を開始。刑務所の跡地には現在オフィスビルが建っていますが、南側にあった元日本政府の施設群は今も残っています。



### LORE Taipei (劇場酒吧)

独自のドリンクと没入型シアターを組み合わせたカクテルバー。ショーの題目は民間伝承の物語や人気の童話などで、半年ごとに内容が変わります。お店のテーマは「懐かしさ」で、提供されるカクテルや感動的なショーを通してノスタルジックな気分が楽しめますし、歩んできた人生によって印象が全く異なるパフォーマンスも必見。また、ドリンクメニューもショーと親和性があり、「チェシャ猫：好奇心が猫を殺すことはない」や「華：私の香りはドラッグのように私自身を中毒にさせる」など物語に登場する一節などを文字ったものになっています。その構成の奥深さから一度訪れたら忘れられない思い出ができる場所です。

03. 金山南路の路上には 100 年以上の歴史を持つ台北監獄圍牆遺跡がそびえ立っています。

04. - 05. 台北の夜を体験するなら没入型のバーである LORE Taipei へ足を運び、毎晩行われる様々なパフォーマンスを鑑賞してみてください。(写真 / LORE Taipei)



04



05

 お酒は適量を



## 陽明山

台北と新北市の間に位置する陽明山国家公園はハイキングの名所。七星山から大屯山まで東西に延びる約23.8kmのコースは、ハイキングが好きな方なら日帰りでも楽しめます。また、七星山は台北一の休火山でもあるため、硫黄のにおいが一帯に漂っていることも特徴の一つ。

ハイキング以外にも多彩な動植物に触れるな

ど心躍る体験もできますし、新鮮な空気、豊かな自然に囲まれることで心もリフレッシュできるでしょう。また、他に忘れてはいけないのが温泉。陽明山の麓にある北投区は世界的に有名な温泉地で、スパも数多くあるのでハイキング疲れを休めるのに最適です。

## 陽明山の 隠れ観光スポット



06

### 📍 竹子湖黒森林

結婚写真の撮影場所としても人気の高い陽明山の竹子湖黒森林。ここは、コウヨウザンやシダが生い茂る深い森で、木漏れ日が長い影を作ることから「黒森林」という呼び名が生まれました。この神秘的な森は、水車寮歩道と水圳歩径からも近く、S8とS9のバスを使って簡単に訪れることができます。その際には「風架口」のバス停で下車しましょう。

06. 竹子湖黒森林は陽明山の隠れたインスタ映えスポットで、天気の良い日には多くの方が訪れフォトジェニックな写真を撮影しています。



### 📍 前山公園の公共無料浴場

無料で温泉を楽しみたいという方におすすめなのが、陽明山前山公園にある公共の無料浴場。2014年に改築されたこの公園は生態学的な資源も豊富で、山の景色を楽しみながらハイキングが楽しめるレクリエーションコースもいくつか用意されています。また、最近では若い人たちがフォトジェニックな写真を撮るスポットとしても人気。こちらもバスで移動が可能で、最寄りのバス停は陽明山総站です。

07. 陽明山前山公園は完全無料の公共浴場で、ゆったりとした公園の雰囲気と温泉を楽しむことができます。



08

## 📍 雲森陶陶での陶芸体験

台北に来て30年になるアメリカ人駐在員が開いた陶芸アトリエ「雲森陶陶」は、陽明山の隠れた秘宝とも言われています。スタジオや展示スペースが設けられているだけでなく、陶芸ワークショップも開催されているので興味がある方は参加してみましょう。ティーポットや花瓶を作るもよし、あるいは上手く作れずに失敗するのもまた一興です。いずれにしても土に触れられるこの体験は、決して忘れられないものになるでしょう。工房では時折アーティストを招き、滞在中にワークショップを開いたり、作品を展示スペースに飾るといったイベントも行っています。



09



10

08. - 09. 陶芸体験ができる雲森陶陶では、多くの人が心を落ち着けながら作品制作に没頭します。(写真/Taiwan Scene)

10. 長年に渡り台北で陶芸体験を広めてきたDavidさんと自身がオーナーとなっている雲森陶陶は、陽明山の隠れた名物となっています。(写真/Taiwan Scene)





## 艋舺 & 西門町

艋舺を訪れた多くの人が立ち寄るのが艋舺龍山寺と華西街観光夜市。西門町へと向かう前にここでショッピングを楽しんだり、西門红楼の会場で最新のカルチャーに触れることもできます。

また、艋舺は清代（西暦 1636 - 1912 年）に生まれた台北でも有数の歴史ある地域です。

特に日本統治時代から第二次世界大戦後の復興期と長きに渡り残り続けている剝皮寮歴史街区エリアは、歩き回るだけでその歴史の深さを感じられます。台北でも最古のエリアである新富町市場では、伝統的な地元料理や古くから伝わるお菓子が販売されているので、歴史ある味を楽しんでみましょう。



## 艋舺と西門町の 隠れ観光スポット



### 📍 華江（ホアジャン）整建住宅と歩道橋

第二次世界大戦後の都市復興計画の一環でショッピングモールを建設する予定でしたが、後に計画が変更となりロータリーを囲むように住宅が建設されました。元々はショッピングモールの渡り廊下として設計されていた部分が歩道橋となり、ロータリーを跨ぐように各棟を繋いでいます。独特の形をした建築物の中では台北最古のものであることや、階段や歩道橋が複雑に入り組み、巨大な迷路のような形をしていることからミュージックビデオやインスタ映えのスポットとして人気です。伝統文化や歴史的な旧跡が好きな方は、ぜひ艋舺と西門町を探索してみてください。

11. 独特なアーチ型の外観や歩道橋が有名な華江整宅は、多くの映画や MV のロケ地となっています。
12. 万華の人たちが集まる小さな寺廟の艋舺清水巖には清水祖師が祀られています。
- 13.-14. 糖廊文化園區はかつて製糖業で使用した五分車という鉄道が残っているだけでなく、台湾のサトウキビ農家の生活を知ることができます。

## 📍 艋舺清水巖祖師廟

1787年に建立した清水巖祖師廟は台北の三大廟門の一つと言われています。主神は干ばつや疫病から人々を守る清水祖師で、他にも海の女神である媽祖や文学の神である文昌帝も祀られています。日本統治時代には学校としても使用されていましたし、現在でも教育の大切さを今に伝える地として多くの人から崇拝されている場所です。



12



13

## 📍 糖廊文化園區

糖廊文化園區は旧台北製糖所(台湾糖業公司)の建物を修復した場所で、台湾の製糖業の歴史を学ぶことができる重要な文化財です。藩王国時代以前から伝来したとされるサトウキビの製糖業は、第二次世界大戦前から戦後までの台湾経済を支える主要産業でした。現在では製糖所を改装し、屋外には過去から現在に至るまでのサトウキビ農業の様子がわかるインスタレーションアート、かつて運搬に利用されたトロッコ列車が展示されています。

! 糖廊文化園區の室内展示は現在改装中で2021年8月から再開される予定です。それまでの間は屋外にある展示エリアを鑑賞しましょう。



14

📍 万華林宅

万華林宅はモダンの代表とも言えるスターバックスが入っている万華の古蹟です。1935年に建てられたこの建物は台形型をしていて、全部で4階建て。日本式の赤レンガと釉薬を使わない無釉タイル、伝統的な木造のドアと窓枠は変わらずにその姿を保ち続けています。3、4階部分は、この建物を設計した建築家・林紅麻に関する工芸品や写真、書類などが展示されるギャラリーとなっている他、4階には礼拝堂も遺されています。

- 15. 60年の歴史を持つ万華林宅は、台北の古典的な建築によく見られる赤レンガ造りの建築物です。
- 16. - 17. スピークイージーのバーである HANKO 60 は古い映画館のような外観をしていて、店内にも赤い照明が使用されています。(写真 / Taiwan Scene)



15



16

📍 HANKO 60 (新聲大戲院)

台北一洗練されたスピークイージーと名高い西門町の HANKO 60 の入り口は、ビンテージの映画ポスターや上映時間表に飾られたレトロな映画館といった外観をしています。1930年代には数々の有名な映画館が立ち並んでいた場所にあり、そのデザインは様々な台湾のポップカルチャーを生み出してきた西門町ならではのと言えるでしょう。「Movie Street」というカクテルを注文すると映画館の定番ポップコーンが付いてくるのも面白いポイント。友人や恋人とだけでなく、1人でも気軽に楽しめるバーとなっています。

## 📍 雪王冰淇淋

西門町の古い建物の二階に隠れるようにあるアイスクリーム店の雪王冰淇淋では、一風変わったメニューが楽しめます。チョコレート、ストロベリー、マンゴー味といったスタンダードな味はもちろん、烏龍茶やバジル、バーベキューポーク、豚足、唐辛子、ゴマ和えチキン、高粱酒味と注文をためらうような味まであるので、興味のある方はぜひ注文してみましょう。特に友人などを連れて複数人で来店する際は、他では味わえない変わった味にチャレンジする絶好のチャンスです。①

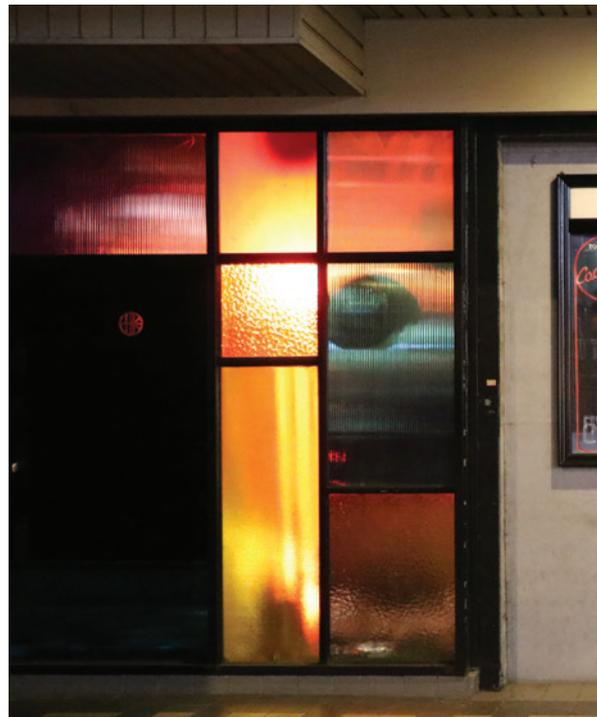


18

18. 雪王冰淇淋は一般的なイチゴ味から独特な豚足味など様々なアイスの開発に取り組み、多くのお客さんに新しい味わいを提供しています。(写真 /Samil Kuo)



17



# 都市と緑と紙： 台北にある癒やし スポット

文 / Jenna Lynn Cody 編集 / 下山敬之  
写真 / Samil Kuo、Yenyi Lin、不只是図書館

都会はショッピングモールや交通機関などが便利な反面、人々が忙しく往来したり、おびただしいネオンがあるので気疲れしてしまうこともあるでしょう。そんな時は街の喧騒を忘れてのんびりと休息をしたり、緑に囲まれた場所で充電をしたくなるものです。例えば、静かな庭で本を読んだり、美しい鉢植えで植物を植える、アートワークに触れるなど。こうしたアクティビティは日常を忘れさせ、人生に安息をもたらしてくれます。都会の中では、そうした場所を見つけるのが難しいですが、台北にはそれらの条件を満たす癒やしのスポットがいくつもあります。今回はその中から有肉 Succulent & Gift、鳳嬌催化室（フォンジヤオチュエイホァッシュュー）、不只是図書館（ブージュエーシュートゥーシューグアン）の3つをピックアップして紹介していきたいと思います。

01. 春が到来しましたが、アウトドア活動の機会を逃してしまったという方は、ぜひ台北の中で緑を探してみましょう。（写真 / Samil Kuo）
02. Succulent & Gift では様々な種類の多肉植物が見つけれられるだけでなく、育成方法などの知識も学ぶことができます。（写真 / Samil Kuo）
03. 緑溢れるこの場所では多肉植物に関連する教室やワークショップが開かれています。（写真 / Samil Kuo）



01



02



## 有肉 Succulent & Gift

大安路から離れた静かな小道にある Succulent & Gift は、様々な多肉植物や台湾製の各種植木鉢の販売、さらにはワークショップや幅広いサービスを展開しているお店です。屋外の入り口脇や店内には植物や鉢などのアイテムがずらり。他にも多肉植物や人よりも背が高いサボテン、エアプランツなどバリエーションも豊富です。

ワークショップは多肉植物のアレンジメントやお手入れ、セメントやガラスを使った植木鉢作り、多肉植物をテーマにした水彩画、クレイアート、クッキーのデコレーションなど多岐に渡り、個人や家族向けのコース以外にグループや会社の従業員向けの体験コースもあります。中には英語での受講が可能なコースもあるので外国人でも安心です。

提供しているサービスは、スタッフによる植物や植木鉢のアレンジや造園サービス、観葉植物に関する相談、植物の手入れから購入した観葉植物のメンテナンスと至れり尽くせり。メインの商品である多肉植物は比較的手入れが簡単な上に、日光さえあれば水はほとんど必要なく、ペットにも無毒なものが殆どなので初心者でも簡単に育成が可能。また、地元企業とも協力してプロモーションや割引サービスを行うなど幅広く活動をしています。



03

📍 大安区四維路 76 巷 19 号

🕒 11:00 ~ 18:30



## 鳳嬌催化室

鳳嬌催化室は長春棉紙廠のオーナーである陳樹火（チェンシューホー）が妻である賴鳳嬌（ライフォンジャオ）を想って作られた場所で、様々な紙製品やサービスの提供を行っています。主に創作活動のための素材を探している人が訪れ、スタッフと相談してペーパーアートの企画を考えることが多いです。

施設内にはインスピレーションや創造性を刺激して、様々なプロジェクトや作品を生み出すという目的で作られた「催化室」と呼ばれる部屋があります。これは化学において特定の物質を加えた刺激により化学反応の速度を上げる触媒作用の概念を模したものです。室内には様々な種類の紙が置かれている他、天井から吊るされた雲のような紙ややさしい色合いの照明など凝ったデザインとなっていて、新しいアイデアを生み出すための工夫がなされています。また、各種紙は自由に手に取れるようになっていて英語と中国語で特徴や用途、製造工程、デザインの背景にあ

る思考プロセスなど詳細な情報が記載されているのが特徴。

奥に進むとガラス張りの天井から日差しが差し込む「苔室」があり、ここは水を使った実験をするための場所です。他にもパインナップルやバナナなど木以外の素材を使った紙作りや繊維、染色のためのワークショップを行ったり、作品の共同制作にも使用されます。

苔室での実験から生まれた台湾製の紙は多く、客家風の花布をイメージした「台湾色」や鮮やかなピンクに金色の繊維を混ぜた「国家」などはその代表です。

ここで生産されている紙は屋外のインスタレーションや化粧品、ファイバーアートなどにも使用されていますし、紙の様々な可能性について日々研究しているスタッフもいるので、紙を使った室内の装飾方法やおすすめの紙材などを相談してみてもいいかもしれません。



05

- 04. 鳳嬌の催化室では様々な紙の種類や用途を紹介するだけでなく、新たな可能性を模索する場所でもあります。(写真 / Yenyi Lin)
- 05. 天井に吊るされた雲を模した紙が、来店した人を紙の世界へと誘います。(写真 / Yenyi Lin)
- 06. 鳳嬌の催化室は様々な紙と壁に設置された苔とが、都市と自然の中における生活を上手くつなぎ合わせています。(写真 / Yenyi Lin)

中山区長安東路二段 74 号  
 13 : 00 ~ 18 : 00 (土日定休)



06

## 不只是図書館

かつての松山タバコ工場を改修して作られた松山文創園區の中には、南国風の庭園やデザインミュージアム、ショップ、カフェなどがあります。土日は多くの人で賑わいますが、平日は台北の中でも特に静かな場所です。中に入ると女性労働者がタバコの臭いを取るために使った浴場を改装した不只是図書館という読書スペースがあります。英語版を含むアートやデザイン、産業、建築に関連の本が豊富で、入場料は80元。室内は昔の名残として半円形のプールがあり、現在では読書用の席として利用されるなどデザイン性も高い空間となっています。台湾初のデザインをテーマにした図書館でもあるので、過去には金点設計獎とい

うデザイン関連の賞も獲得している場所です。

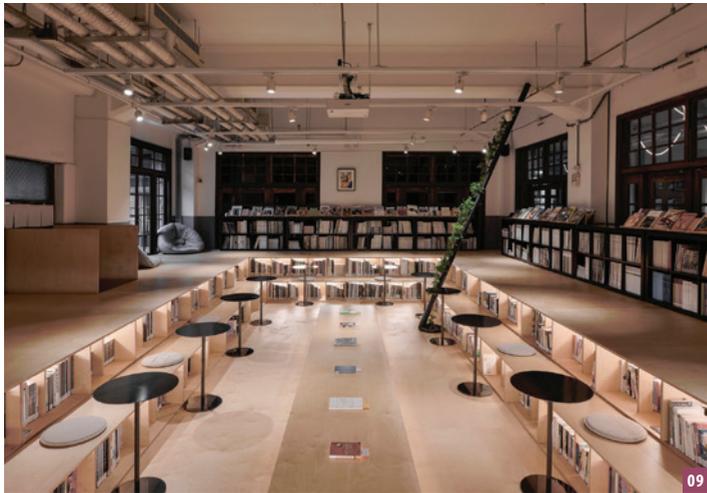
本の貸し出しはしていませんが、読書スペース以外に会議室や講義室、展示会場としても利用されますし、会話が漏れにくいといった特徴もあります。また、中庭にも出られるようになっていて、緑に囲まれながら屋外で読書することも可能。また、お子さんを連れてきて一緒に本を読んだり、静かな空間で仕事をするなど様々な用途で利用できる万能な施設となっています。緑も豊富で空気も澄んでいるので、リラックスしたい方にはおすすめのスポットです。

07





08



09

- 07. 「不只是図書館」にある庭は都市のオアシスと呼べるような場所です。(写真/不只是図書館)
- 08.-09. かつての大浴場を改修して作られたこの図書館は、半円形の浴槽を読書スペースとして再利用しています。(写真/不只是図書館)

📍 信義区光復南路 133 号  
 🕒 10:00 ~ 18:00 (月曜定休)

落ち着きたい時はカフェというのも一つの選択肢ですが、植物のアレンジメントやペーパーアートで室内を飾るといった気分転換やおしゃれな図書館でのんびり過ごすというのもおすすめです。ぜひ今回紹介した場所へ足を運んでみてください。①



01

# 台北縦断92kmの旅 知られざる台北の自然

文 / Nathan Ray 編集 / 下山敬之

写真 / Tz Ting、Taiwan Scene、Andrew Haimerl、Young Chen、高讃賢、Fion ログ / 台北市工務局大地工程処

台北はハイテクな台北101などのビルがそびえ立つ一方で、手つかずの大自然も多く、市内であればどこからでも自然のある場所へアクセスが可能です。

また、台北は四方を覆うように大きな山々が連なっているため、山道をのんびり歩きたいという欲求も叶えられる最高の立地と言えるでしょう。

台北市政府はこの立地と大自然を生かした「台北グランド・トレイル」というハイキングイベントを2018年から開催しています。コースは既存の山道をつなぎ、北は陽明山から東は内湖の尾根を經由し、最後は南の猫空へと至ります。

全長は92 kmにも及びますが、7つのセクションに分割されていて、いずれも平均7時間程度で踏破が可能。時間をかけて順番に周りたい方も、公共の交通機関で容易にアクセスできる場所ばかりなので安心です。また、コース

の中には標高1120mの七星山（チーシンシャン）の山頂も經由するので景色も楽しめます。

本格的なハイカー向けの特典もあり、2021年12月31日までに全コースを踏破した人には台北市市政府工務局大地工程処から記念タオルが贈呈されます。参加者は各セクションに配置されている12箇所のスポットで自撮りが必要。コース全体には道標が設置されていますし、平日の営業時間中に事務所へ行く地図がもらえるので、道に迷うことはありません。

台北縦断の旅の詳細はこちら

[gisweb.taipei.gov.tw/release/](https://gisweb.taipei.gov.tw/release/)

## セクション1 関渡 → 二子坪

台北グランド・トレイル1つ目のセクションは、北部の北投をスタートして陽明山と大屯山(ダートンシャン)の鞍部を抜けていきます。スタート地点は学園路と中央北路四段が交わる交差点で、MRT 関渡駅から徒歩数分とアクセスも便利。そこから、台北芸術大学のキャンパスを2kmほど歩くと忠義山(ジョンイーシャン)の登山口へ到着。山へ入っていくと、景色がコンクリートジャングルから映画「ジュラシック・パーク」の世界へ様変わりします。

途中には趣のある山腹の村や中青巒の清天宮(チンティエンゴン)がありますが、これらはグランド・トレイルのコース上で度々見かける寺院の一つです。そこから

森を少しトレッキングすると、このセクションで最も標高が高い海拔815mの面天坪へ。

1つ目のセクションは以上で終了となり、ここまでの全長は10kmほどです。そのまま続けて次のセクションへ向かう事も、二子坪歩道から108号のバスに乗って下山することもできます。

清天宮から二子坪(アーズピン)へ向かう途中、面天山(ミエンティエンシャン)の丘に至ると台北の壮大な景色が一望できるのでおすすめです。

このセクションは入門編なので、グランド・トレイル初挑戦の方でも安心です。



02

01. 台北グレート・トレイルに参加すると未だかつて知らなかった台北の秘境を知ることができます。(写真/Tz Ting)
02. セクション1の終着点である二子坪ではゆっくり休んだり、美しい景色を鑑賞しましょう。



※ 2021年3月現在、新型コロナウイルスの予防措置のため、大学キャンパスを通る際は身分証明書の提示が必要です。



ロゴ / 台北市工務局大地工程処

## セクション2

## 二子坪 → 大屯山 → 小油坑

2つ目のセクションからは標高の高い山をいくつか超えなければいけません。そのため、このセクションが全コースの中でも最難関となっています。

全長は約9kmですが、踏破に要する時間は6、7時間ほど。二子坪観光案内所へ向かう108号のバスに乗れば、南の面天坪から再スタートが可能です。その際は、芝生が敷かれた静かな二子坪レクリエーションエリアを経由します。

1つ目のセクションから面天坪に進む場合は、大屯山の西峰を登ることとなり、こちらは木の根やゴツゴツした岩があるので難易度は高めです。特に前日が雨だった場合は滑りやすくなるので要注意。トレッキングポール

や木の枝を杖として使うか、滑落防止のために固定されているロープをうまく活用しましょう。天候が良ければ絶景が拝めるので、それまでの苦労も一気に吹き飛びます。

大屯山の主峰を通過した後は人気スポットの竹子湖へ。ここは、オランダカイウ畑やレストランが有名。開花時期には一面が真っ白に染まり、多くの人が写真撮影に訪れます。また、晴れた日には小油坑という火山の噴気孔から立ち上る煙も見られます。2つ目のセクションはここが終着点で、小油坑観光案内所から108号のバスで陽明山のバス停へ戻るか、続けて3つ目のセクションへ向かいましょう。



※セクション2、3については、他と違って天候が変わりやすく、さらに高所でもあるので注意が必要です。ハイキング計画も天候を考慮して決めるようにしましょう。

### セクション3

## 小油坑 → 七星山 → 擎天崗 → 風櫃口

次のセクションは全長が約 14km、小油坑をスタートした後は台北最高峰の七星山を經由し、陽明山の西側にある風櫃口 (フォングイコウ) へ至ります。

途中、小油坑から吹き出る硫黄臭が漂うので、活火山の上にいることに気付かされるはず。

七星山の主峰を超えた後は東峰へ到着。360度パノラマで台北と北海岸が見渡せるこのスポットは、台北グランド・トレイルの至宝とも言える場所です。

頂上を降りた後は野生の水牛の群れが息する擎天崗 (チンティエンガン) と石梯嶺 (シューティーリン) へと続いているので、草を食べている牛を鑑賞してみてください。ただ、水牛は基本的におとなしい動物ですが、あくまでも野生の動物なので注意は怠らないようにしましょう。

頂山 (ディンシャン) の手前には杉の森がありますが、これは 1920 年代に日本政府主導で行われた植林活動の一部で、台湾の激動の歴史を知る旧跡でもあります。その後は頂山を抜けて風櫃口へ。ここから 1km ほどの地点に小 1 というバスの駐車場があるので、帰の際はこちらから。



03. 道がぬかるむ大屯山は台北グランド・トレイルの中でも最難関と言える場所です。
04. 小油坑は七星山の登山口であり、陽明山の人気撮影スポットでもあります。(写真 / Andrew Haimerl)
05. 七星山はその標高の高さだけでなく、草原に囲まれた曲がりくねった登山道も有名です。(写真 / Young Chen)

セクション4

風櫃口 → 白石湖 → 大湖公園

4つ目は、内湖の大湖公園の道に沿って丘を降りていくところからスタート。全長は16kmほどですが、所要時間は6、7時間ほどです。梅花山(メイホアシャン)と碧山(ビーシャン)を通過するまでの数kmは鬱蒼と生い茂るジャングルと足場の悪い道が続きますが、そこを抜けると同心池があるのでそこで一休みしましょう。

付近には白石湖の丘の上にある住宅街やいちごの有機農場、さらに谷を舞う龍の姿を模した吊橋があります。全長116mにも及ぶこの橋の長めは圧巻という他ありません。また、反対側にある碧山巖と巨大な碧山巖開潭聖王廟も壮大なパノラマビューが望めるスポットです。また、寺院の真後ろには次のセクションへとつながる忠勇山があります。

前述した以外にもう一つ円覚寺瀑布という滝が流れる人気のスポットがあり、ここは円覚寺(ユエンジュエスー)の下に隠されたオアシスとも言える場所です。この山道も溪流も MRT 大湖公園駅近くの大溝溪親水公園までつながっています。こちらは家族でピクニックを楽しむ際にも最適なので、ぜひ足を運んでみてください。



06



07

## セクション5

### 大湖公園 → 剣潭

5つ目のセクションは別名を剣潭(ジエンタン)支線と言われ、全長は13km。MRT 剣潭駅と前述した碧山巖開漳聖王廟の間を結ぶ稜線がコースとなっているので、踏破には約6、7時間かかりますが、標高は高くないので気軽なハイキングが楽しめます。

大湖公園からスタートした場合は、碧山巖開漳聖王廟へ登るか、MRT 内湖駅から小2のバスに乗りましょう。忠勇山からは東アジアを象徴する竹林の中を進むこととなりますが、地面には石畳が敷かれていますので、難易度はそれほど高くありません。

文間山を越えた先には定番のスポットと呼ばれている台北松山空港に面した「老地方」という展望台があり、そこからは大佳河濱公園や台北101が一望できます。写真愛好家たちに特に人気で、ここから飛行機が離陸する瞬間をカメラに収めています。

この他にも剣潭登山道沿いには見晴らしの良い場所がいくつかあり、あまり人通りも多くありません。また、途中にある見張り台や古い寮などの軍事関連の遺跡も見られますし、夕方に訪れると美しい夕焼けが拝めるでしょう。

そこから中山北路を下りると MRT 剣潭駅へがあるので、帰る場合はこちらへ進んでください。

06. セクション4の中で最も面白いのは円覚寺瀑布へと至るクライミングコースです。(写真/高謙賢)

07. セクション4をゴールする前に白石湖の吊橋を鑑賞しておきましょう。

08. 展望台「老地方」は河川や空港など台北市を一望できる最高のスポットです。





09

## セクション6

### 中国科技大学 → 九五峯 → 富陽生態公園

6つ目の入口は中国科技大学の裏側にあり、おすすめは MRT 南港展覽館駅から 620 号のバスに乗って大学へ向かう行き方です。

このセクションはグランド・トレイルの南半分の中で最も難易度が高いコースとなっていて、全長は 12km、所要時間は 5、6 時間ほど。このセクションの難所は標高 375m の九五峯（ジヨウウーフオン）です。

急な上り坂がありますが、台北市からも距離が近いので、南の山脈から見える景色としては最上級と言えます。特に拇指山（ムーズーシャン）が最大の絶景ポイント。鬱蒼とした森の中から岩が突き出るようになり、ロープを使って頂上へ登ると、遮るものが一切ない台北のパノラマが待っています。山頂の真下には馬蹄の形をした休憩所もあるので、景色を眺めながらランチを楽しんではいかがでしょうか。

下りも急勾配となっているので下山の際も注意が必要です。安祿宮（アンルーゴン）まで着くと道が二手に分かれ、一方は最後のセクション、もう一方は富陽支線へとつながっています。このセクションのゴールは MRT 麟光駅近くの富陽生態公園となるので富陽支線を進み、軍功山（ジュンゴンシャン）、中埔山（ジョンブーシャン）、福州山（フージョウシャン）を經由してゴールを目指しましょう。

- 
- 09. 拇指山の山頂はセクション6における最高峰で、高所から眺める台北の街並みはまた格別です。（写真/Fion）
  - 10. 溪流に沿って猫空甌穴へ行く前に、滝の前で日光浴を楽しみましょう。



10

## セクション7 国立政治大学 → 指南宮歩道 → 猫空

最後のセクションは全長 18km ほどのコースで、和平東路四段から国立政治大学に向かう 282 号のバスに乗ると富陽支線から再開できます。このセクションでは猫空に至るまで標高の低い山道が続くので、比較的容易に踏破できるでしょう。

続く指南宮(ズーナンゴン)遊歩道の入口までは、大学の横にある閑静なエリアを經由。遊歩道には見事な造形の石灯籠や休息地点があり、指南宮に至ると素晴らしい眺めが待っています。

背後には猫空ロープウェイの駅と線光平台があるのですが、終着点の手前にある谷にゴンドラが沈んでいく様は一見の価値あります。さらに奥へと歩を進めると、侵食によって出来た猫空窟穴と滝が見られます。

猫空と言えやお茶ですが、台北市鉄観音包種茶研發推広中心やクスノキの遊歩道を歩くと丘の上に点在す

る茶畑が見えてきます。台湾では日本統治時代からクスノキの栽培をしているので、こちらも台湾の史跡と呼べるのではないのでしょうか。観光地である猫空は散策にも最適ですし、美しい景色が見られる飲食店も豊富です。中にはお茶味のアイスクリームといったローカルな軽食を提供するお店も。

猫空を過ぎた後は彩雲亭が最後のお楽しみスポットとなります。後は飛龍歩道を經由して山を下るとゴールである国立政治大学のキャンパスへ到着。以上全てのコースを辿ると完全踏破達成です。

台北グランド・トレイルは運動をしながら素晴らしい自然に触れることができる最高のイベントです。一度挑戦して台北の知られざる魅力に触れてみてはいかがでしょうか。①



保生文化祭の陰の立役者

## 国宝級の芸術家が語る伝統の張り子

文 / Rick Charette 編集 / 下山敬之 写真 / 鄧毅駿



保生文化祭（バオシヨン

ウエンホアジ）は、台北で毎年開催されている有名な伝統祭典です。その中心となるのが、台湾最大の宗教の聖地でもある大龍峒保安宮（ダーロントンバオアンゴン）。荘厳で華麗な外観を持つ保安宮は、台湾で唯一ユネスコアジア太平洋文化遺産保全賞を受賞した

寺院でもあります。

4月15日から2か月間に渡ってこの地で開催されるイベントでは、様々な伝統式が行われます。その中でも注目を集めるのが、張り子で作られた獅子の像を燃やす「放火獅」です。この儀式では何万発ものロケット花火を打ち上げて夜の闇を明るく照らし、最後

に迫力のある大きな張り子の獅子に火を放ちます。炎

や爆発は除厄の効果があるとされていることから、地域やその地に住む人々を守るという意味を持っています。ただ、今回私たちが注目したのはイベントを陰から支えている伝統の張り子です。そのアーティスト

ツクな美しさと職人の技巧

に迫るため、台北市伝統芸術芸術師賞を始め数々の受賞歴を持つ一流の職人である李清榮（リーチンロン）さんを訪ねました。今季の《TAIPEI》では張り子のお話や李さんの来歴、張り子作品の制作工程などを紹介していきます。



01. 台湾各地の文化イベントや宗教祭典などで見かける糊紙作品の多くは、全行程を手作業で制作している李清榮さんによって生み出されたものです。
02. 李さんは獅子などの神獣や神様の形をした糊紙の設計や制作を得意としています。

## 伝統的な張り子 糊紙と紙紮

「糊紙」、「紙紮」はどちらも張り子を指す中国語です。糊紙は「紙を糊（のり）付けする」という意味で張り子全般を指し、紙紮にはより具体的に「捧げる」という意味があるのだから。ただ、実際はどちらも「神様や先祖へ捧げるために燃やす紙製の作品」という意味合いで捉えられています。



03

## 芸術に対する見識 の変遷

「お寺では何世紀にも渡り、神様や先祖に捧げる紙紮が活用されてきました。燃やせるものであれば形に規定はないので、今日では先祖が次の世界で快適に過ごせるようにという願いからミニチュアの家や高級車などが捧げられます。神様

の場合には尊敬や崇拜の念を込めることが一般的です」張り子は葬儀の場や先祖を祀る際に活用されましたが、社会的にはタブーや恐れといったネガティブな感情もありました。そのため、「私は現在の台南市郊外にある白河鎮で紙紮師の三代目として生まれたのですが、学校では小さな商売をしているという程度で、家業を知られないようにしていました。ただ、1990年代からは郷土教育が進んだことで人々の意識も変わり、台湾独自の文化的遺産が称えられ、大切にされるようになりました。今では多くの人が紙紮の芸術性や技術の高さ、

そして台湾の歴史的な役割を高く評価しています」と李さんは当時を振り返ります。

## 変わりゆく紙紮— 李さんの創る「新 たな伝統」

「父やその他の芸術家のもとの修業していた私は、とても優等生とは言えませんでした。『昔の芸術家を完全に模倣する』という言葉は常に変化するという考えから芸術の形も伝統を大切にしながら『近代化』すべきだと考えていたので。私が長年制作してきた数々の作品を通して、人々が台湾の伝統文化や技巧の



04

03. 台湾伝統宗教や民間信仰に使用される人形も全て糊紙で作られています。

04. 李さんは糊紙は紙だけではなく、布など現代的な素材から毛髪を組み合わせることで、人物の生きた表情を作ることができると言います。



奥深さ、そして美しさを感  
じてくれたらと願っていま  
す」

李さんには異なる信仰  
を持つ人々にも自身の作品  
を通じて張り子技術の伝統  
的な美しさを伝えたいとい  
う思いがあります。「従来  
の作品はきわめて二次元的  
なものでした。ただ、私は  
大学教育でフラインアート  
を学んだことで、立体的で  
ダイナミックな動きを強調  
した現代美学の構築を目指  
しました。そのために台湾  
国内の芸術家たちの作品や  
西欧の彫刻技術、テレビゲ  
ームのアーティクス性につい  
ても学びました」と李さんは話  
します。またテレビゲーム  
が大好きであることから、  
研究を進めるにつれて興味  
の対象が宗教的な範囲を超  
え、アニメキャラクターに  
まで及んだそうです。

「革新と近代化によって  
新たな風が吹いてほしいと  
思っています。現在、若い  
世代が興味を持ってしてく  
れますが、時間をかけて修  
行をしようとする人はい  
ません。技術を習得するだ

けでも3年4ヶ月は必要な  
のですが、単に技術だけで  
はなく、文化的、そして宗  
教的意味合いの理解を深め  
ることが非常に大切なので  
す」。

最近では公的なアート研  
究プログラム、または個人  
的な研究を通して若い才能  
が育まれています。正式  
に弟子入りをする人はいま  
せん。「私はどんな疑問に  
も答えるようにしています  
が、多くの人は機械的なス  
キルを身に着けることばか  
りて文化や宗教的な理解が  
できないため、それが作品  
に表れてしまうのです」と  
話す李さん。

### 張り子の主な仕事 や活動

李さんは台湾を最先端の  
近代文化が謳歌できる場所  
と言います。紙紮作品は地  
域社会での需要がきわめて  
高く、芸術家たちは寺院の  
催事や葬儀、先祖を祀る儀  
式の3種類を主な仕事とし  
ている他、ビジネスの開業  
や祭日など公共の場にあわ  
せた注文が入ることもある



05

そうです。しかし、李さんは「ここ数十年、企業からの注文は減っています。環境保護の観点から公共の場所での物を燃やすのを制限しているためです」と教えてくれました。

保安宮の「放火獅」は、初代の担当芸術家が亡くなって以来、10年以上にわたって李さんが支え続けてきました。「最初はあれこれと注文がありました。今は、今ではすっかり信頼して頂き、デザインを全て私に任せてくださいます。唯一の指定されるのは、富と繁栄を象徴する金色を主体とすることだけです。」

李さんは艋舺青山宮で毎年開催される艋舺青山王祭も担当しています。大龍峒保安宮の祭典とあわせ、台北の「三大祭典」のうち二つを担っているのです。また、台北市政府では李さんの作品を長期間公開できるように、史跡名所としても名高い万華区の剝皮寮歴史街区にて展示をする予定となっています。

## 張り子制作工程

李さんは制作中の放火獅の獅子、そして守護神である土地公の像を使い、張り子技術を披露してくれました。獅子は完成におよそ15日を要します。まず竹で枠組みを作りますが、これには通常、台湾桂竹が使用されます。直線の支柱には硬めのものを、棟木や腕の曲線部には弾性のあるものを使用します。李さんは動きのある姿勢を表現するのに最適という理由から腕部分には柔軟性が高い鉄製ワイヤーを使用するそうです。

次に枠組みに沿って新聞紙を糊付けして成形。獅子の頭や肉球などより細かい制作が必要な部位は、本体とは別に成形して後から接着します。

土地公も同様の流れで制作しますが、頭部に多数の飾りを重ね付けする場合には、従来の切り紙手法で作りに上げていきます。また、土地公の服は張り子糊を使用してから色を塗るのが通



07



06



09



08

### 難局を乗り切る芸 術家の腕

例でしたが、李さんはなめらかさや動きを表現するためキャンバスを使用するなど、美観に合うものであれば木、金属、プラスチックなど様々な素材を成形や仕上げの装飾に使用します。

「神様や龍、獅子、馬などの動物は幸運の象徴なので、顔立ちや姿勢、動きによって文化的あるいは宗教的意味合いが異なります。例えば神様なら波打つ衣装の高貴さや、袖口や裾の優美さで内面を表現しなければいけません。これこそが、まさに一級の芸術家のみが習得できる技巧と言えるでしょう」

加えて李さんは「私は燃やすのがためられるほど細部まで美しい作品を作ることを目標としています。ただ、やりすぎると注文が無くなってしまうので注意しなければいけません」と笑って話しました。ただ、李さんの張り子が寺院に供えられるようになったの

は、もったいないという声が増えたことが理由だそうです。<sup>①</sup>

- 05. 糊紙芸術に40年以上従事している李さんは、デザインや裁断、製作に至るまで全てに精通しています。
- 06.-07. 糊紙の製作は切った竹を組み合わせて外側のフレームを作るところから始まります。
- 08.-09. フレームが出来た後は新聞紙をベースに貼り付け、最後にキレイな色の紙で外側を装飾していきます。



▶ ビデオインタビュー



## 台北のロケ地探訪 おすすめの映画

文 / Rik Glauert 編集 / 下山敬之 写真 / Taiwan Scene、  
本地風光電影股份有限公司、氣氛電影有限公司、Yenyi Lin

歴史が感じられるレトロな路地、貿易の要として長い歴史を持つ波止場なども豊富。また、台北の周囲には高い山々がそびえ立ち、新鮮な空気と緑が都市を包み込んでいます。

そうした背景から台北は国内外のテレビドラマや映画のロケ地として人気です。例えば、2014年に公開されたリュック・ベソン監督の『ルーシー (Lucy)』という作品では、57映画の世界観と台北の街並みが見事にマッチし、世界中にその存在を知らしめました。

スクリーン越しにも台北の活気やエネルギーは伝わりますし、実際に映像から受けたインスピレーションによってより深い台北の趣も知ることができましょう。

現在は、インターネットにつながる場所であれば、どこでもハリウッド作品やローカル作品が視聴できる便利な世の中ということで、今回は台北をロケ地にした映画と撮影場所を紹介していきたいと思えます。

パンデミックで旅行が制限されている現在、各国の都市を舞台として作られた映画の鑑賞は旅行が好きな人には最適な娯楽と言えるでしょう。なぜなら、映画監督の視点を通じて知らなかった世界の発見や遠く離れた地に住む人たちの生活を知ることができからです。

多くの人々が賑わう台湾の首都台北は、モダンとレトロが交錯する都市で、雲にも届く最先端の高層ビル以外に



02

## ひとつの太陽：化南新村

砂のようにもろい家族を題材にした映画「ひとつの太陽」は、セックス、犯罪、死によって引き裂かれた家族という台北の暗い一面を描いた作品です。2019年に公開された本作の監督は台湾人の鍾孟宏（ジョンモンホン）。怖い映画が苦手な人には不向きですが、優れた映画作品を決める金馬獎において複数の部門で表彰された作品なのでおすすめです。また、作中の感動的なシーンの大半は台北一古い歴史を持つ木柵化南新村の路地で撮影されています。

化南新村は1950年代に国立政治大学が職員寮建設のために作った場所で、ここ5年ほどは解体中止を求める運動が行われています。特に豊かな緑に囲まれた丈夫な赤レンガ造りの建物が象徴的で、鍾監督も歴史ある家屋の保存という目的からこの地で映画の撮影をしたと語っています。実際に散策をしてみると、歴史ある雰囲気と昔の素朴な日々が感じられることでしょう。

現在では映画産業の貢献

もあって、レンガに囲まれた口マンチックな通りの散策やSNS映えする写真を撮るために多くの人が足を運んでいます。また、「化南万興願景團隊」という地元団体によってインスタ映えスポットや親切な地元住民を紹介するマップも作られました。猫空山にも近く、台湾を象徴するヤママスメなど多くの野生動物の生息地でもあるので、台北市立動物園や猫空ロープウェイと合わせて足を運んでみてください。



03

01. 映画を通して台北にある様々な街頭や様々な横顔を垣間見ることができます。(写真/Taiwan Scene)
02. 「ひとつの太陽」に登場する化南新村は台北の木柵にあり、赤レンガの建築物が残っている詩的な趣のある場所です。(写真/Taiwan Scene)
03. 2019年に公開された「ひとつの太陽」は、アカデミー外国語映画賞を獲得した台湾を代表する作品です。(写真/本地風光電影股份有限公司)

## 君の心に刻んだ名前：国民革命忠烈祠

柳広輝（リョウグアアンホイ）監督がメガホンをとった映画「君の心に刻んだ名前」は、昨年9月の公開以来、多くの観客を魅了してきました。本作はカトリック系の高校に通う2人の少年の恋愛を描いた作品で、「GBO」をテーマとした映画では台湾で初めて1億台湾ドルの興行収入を突破しています。ストーリーは蔣経国（ジャンジungkオ）総統没後の台北を舞台に家漢とバーディーら2人の学生が、自分たちの気持ちとセク

シュアリティに向き合う様子に迫っていくというもの。中でも恋人関係になった2人が台北旅行で国民革命忠烈祠を訪れ、蔣経国総統を追悼するシーンは物語において非常に重要なシーンとなっています。伝統中華建築の代表である忠烈祠は、国のために戦没した英霊を祀る場所、作中ではこの地で家漢とバーディーがお互いの理解を深めていきます。

忠烈祠とその周辺地域は、作品の時代から30年以上経過



した今でも訪れる価値のあるスポットと言えるでしょう。街の北部を流れる基隆河沿いには緑豊かな公園とサイクリングロードがあるので、都会から離れて新鮮な空気に触れるのにも最適です。また、忠烈祠から橋を渡ったところにある台北市立美術館は、日本のメタボリズムを反映したアジア最高レベルの現代美術館であり、台北ピエンナレの開催地にもなっています。

04. 「君の心に刻んだ名前」は社会問題とも言える同性愛者のストーリーを描いた作品です。(写真/ 氣電影有限公司)
05. 忠烈祠では1時間ごとに衛兵が交代する様子を見学することができます。
06. 映画では2人の主人公が台北忠烈祠を訪れ、総統の国葬に参列するシーンから恋の物語が始まります。(写真/ 氣電影有限公司)



08



07

## ファン家のアメリカ開拓記：圓山大飯店

台湾一有名なホテルと  
って過言ではない圓山大飯店  
は、オープンから約70年に渡  
り、映画や様々な分野のイベ  
ントを開催してきた場所で  
す。伝統的な中華式で建てら  
れた壮大かつきらびやかな建  
物は、市内の至る所からその  
姿を望むことができ、台北  
101ビルと並んで台北の  
ランドマークと言えるでしょ  
う。そんな同ホテルの大ホー  
ルや宴会場では数多くの高官  
やセレブ、映画関係者をもて  
なしてきました。

例えば、「ヤンヤン夏の  
想い出」の楊徳昌（ヤンダー  
チャン）監督は圓山大飯店で  
結婚披露宴を開いています  
し、2016年にはアメリカ  
の人気コメディ「ファン家  
のアメリカ開拓記」のシーズ  
ン3が同ホテルで撮影されま  
した。

ここ最近では、作中に登  
場した部屋に実際に宿泊がで  
きるプランが人気を博し、多  
くの地元観光客が訪れていま  
す。また、かつて蒋中正（ジ  
ヤンジョンジャン）元総統が  
作った秘密の地下トンネルも  
このホテルの特徴の一つ。

蒋元総統が国賓をもてな  
す場として建設した同ホテル  
は、有事の際に避難ができる  
ようにと地下に脱出用のトン  
ネルが作られました。現在、  
このトンネルはガイドツ  
アーで見学が可能です。

また、附近には世界的に  
有名な士林観光夜市があり、  
台湾風フライドチキンや水煎  
包、臭豆腐など定番B級グ  
ルメが盛り沢山。夕食を満喫  
した後は運動がてらホテル裏  
側の山道を登って台北の夜景  
観賞を試みてはいかがでしょうか。  
**T**

07. 宮廷式建築で作られた圓山大飯店は台北を代表する建築物の一つです。
08. 神秘的な色彩が溢れる脱出用トンネルは一般公開されていて、見学が可能となっています。

豊富な花が勢ぞろい

# 台北を彩る永進花卉

文 / Catherine Shih 編集 / 下山敬之 写真 / Samuil Kuo、台北花卉批発市場

フラワーショップを営む景志銘（ジンズーミン）さんと曾郁涵（ツェンユーハン）さん夫妻の1日は午前2時半から始まります。賑やかな台北花卉批発市場の中にある生花店「永進花卉（ヨンジンホアホイ）」は30年以上に渡り営業している老舗。生花の卸売業者であるこのお店の顧客は小売店からフラワーアレンジメント講師、スタジオのオーナーと多岐に渡ります。



## 永進花卉の原点

同店は景さんのご両親が台北の酒泉街（ジョウチュエー）の小さな路地で屋台を始めたことがきっかけとなり、1983年にスタートしました。二人は台湾中部の台中后里区の花弁農家でしたが、地元生産者の生活水準が向上するようにと独自の事業展開を模索。生産者たちも苦労して育てた花を譲りたいと思う人が増えていき、卸売業へと発展を遂げました。

90年代に産業規模が拡大したことで永進花卉は路地の質素な屋台から濱江市場の2



01. 台北花卉批發市場の中にある永進花卉では台湾全土及び世界中の花が購入できます。
02. 永進花卉の二代目・景志銘さんは毎日深夜に起きて仕事を始めます。

階に店舗を構えるようになり、最終的に現在の内湖へと移転。その後、設備面の改良によって生花の製造と販売の仕組みが最適化され、生花卸売市場で確固たる地位を築きました。2014年に景さんの両親が経営から退くと事業は景志銘さん夫妻に受け継がれますが、お店の誇りと理念は変わらずに守られています。

## 早起きは三文の得

二人は早朝からお店の準備や花の陳列、そして毎日午前3時半から始まる輸入花の競りの準備を始めます。インターネットと最新テクノロジーの導入によって競りは全てオンラインで完結するそうです。

「競りは基本的にカテゴリごとに分類された輸入花をベルトコンベア式に選択する流れとなっていて、大きなスクリーンに各花のコンディションが表示されます。一般的な競りは最低価格からスタートして価格が上がっていきませんが、生花産業では時間節約のために高値からスタートして値段が下がっていきます。どの時点で入札するかは花のコンディションや品質、生産者によって変わり、中には高品質で評判のいい生産者などもあります」と話す景さん。

永進花卉で取り扱うは花の種類は輸入花も含め60〜70種類ほど。「取り扱っている花の中でも桔梗は人気

が高く、私たちはこれだけで10品種揃えています。ただ毎日完売するわけではないので、毎朝店頭陳列を変えなければいけません」

## 旧正月商戦の準備

冬が終わると次は旧正月の到来に向けて在庫を準備しなければいけません。

旧正月には自分の家や会社を花で飾る人が多いためです。「フラワーアレンジメントのコースなどを受講していない限り、吸水スポンジなど専門的な道具を使用する人は多くなく、ほとんどの家庭では花瓶を使うのが一般的です。そのため、私たちが扱う花の大半は管理が簡単で、花瓶でも育ちやすいものを中心となっています」と景さんは話します。

菊、ユリ、バラ、ランなどは年間を通して人気のある花で、その中でもバラはトゲさえ抜けば管理が非常に簡単であるため、定番商品として扱っているのだから。



03. 花市場のスタッフは競りが始まる前に、花をカテゴリごとに分けておきます。(写真/台北花卉批發市場)



04

「旧正月の連休が終わるとヤグルマギク、ブルーレースフラワー、シルバール、アメリカンブルー、アザミ、カラーリリー、オンシジュームなど、春に咲く地元の花はよく売れますし、一部の花はすでに購入できます。また、春になって気温が高くなると特別輸入品も入荷します。例えば日本から輸入したスイートピーなどです」

取材の際にそれぞれの花の香りを嗅がせていただきましたが、どれも軽やかな春にぴったりの香りでした。

台湾でしか見られない花について尋ねてみると、近年台湾で栽培されているスパイダーリリーの特別な品種という答えてくれました。「通常はヨーロッパやアメリカなどの諸外国に輸出していましたが、新型コロナウイルスの影響もあって地元の市場をターゲットにしていきます」こちらは早朝の競りで景さんが勝ち取った花だそうで、取材を終える頃には全て完売して



05

ました。

かつて「世界のランの中心地」として知られた台湾は、スパイダーリリーを含む多くの特殊なランを開発、栽培してきました。台北花卉批発市場に足を運ぶと、これらの品種を垣間見るチャンスがあるかもしれません。

04. 永進花卉では色とりどりの輸入したバラを含め、平均して6、70種類の花を毎日販売しています。

05. 内湖の台北花卉批発市場は、鉢植えや切り花など1,000を超える花が売られている宝の山のような場所です。



06

## 地元のお客様がメイン

「お客様の大半は私たちが品質に妥協しないことを知っているので、長年リピートしてくれています。私たちはそうしたお客様とのお付き合いを大切にしてきましたが、カスタマーサービスはビジネスにおいて非常に重要な要素であり、最も難しいポイントでもあります」と苦笑する景さん。

他に難しい点を尋ねると「間違いなく早起きですね！それと生花業界は、鮮



07

度があるところが他の業界とは異なります。市場や価格の変動に合わせながらも花の鮮度の維持が大きな問題です。また、供給不足も多いので、特定の品種、特に輸入花や珍しい花を仕入れる場合は同業者と争うこともあり。極めつけは、水で満たされた重い箱や花瓶を絶えず動かす肉体労働という点です。ただ、どれも繰り返していくうちに慣れていきますよ」と答えてくれました。

景さんいわく、ビジネスでの最大の成果はショッポのウェブサイトだそうです。「私が事業を引き継いだときに台湾初の生花卸売サイトを始めました。

オンラインでの生花販売は非常に難しく、これまで誰もやったことがなかったもので、それ自体が偉業と言えます。また、生花の価格は競りや市場によって毎日変わるの、お客様が適正な価格で花を購入できるように、常に価格の更新が必要です。ただ、オンラインビジネスを始めたことで台北



📍 内湖区新湖三路 28 号 (ブース番号 1507)  
 🕒 3 : 00 ~ 12 : 00 (日曜定休)

景さんが過去に仕入れた中で最も興味深かった商品はクリスマスツリーだそうです。「お客様から特別な注文があったので仕入れましたが、輸入する必要があり、大きさは約 2メートルもありました！」永進花卉の商品は多様性とオリジナリティがあるので、この特注品の仕入れもそれほど難しい決断はなかったように

思います。花の鮮度と状態の管理も永進花卉の日常業務の一つです。永進花卉では春らしいアメリカンブルー、アザミ(写真上)やスパイダリリー(写真下)といったシーズンごとの台湾の花を数多く取り扱っています。景志銘さんは春を感じられる花を用意してお客さんの来店を待っています。

花の大半は、東または房単位で販売されています。アジサイやランの場合は安くないので、通常は個別に販売されます。また、茎で数えるのが難しいシュツコンカスミソウやカスミソウなどの花は重量で値段が変わります。

### 生花の仕入れ

長年の生花販売に携わっている景さんは、台北花卉批發市場での取引方法を説明してくれました。「特に高価な花やエキゾチックな花でない限り市場に出回る

- 06. - 07. 花の鮮度と状態の管理も永進花卉の日常業務の一つです。
- 08. - 09. 永進花卉では春らしいアメリカンブルー、アザミ(写真上)やスパイダリリー(写真下)といったシーズンごとの台湾の花を数多く取り扱っています。
- 10. 景志銘さんは春を感じられる花を用意してお客さんの来店を待っています。

花卉批發市場に來られないお客様にもアプローチできるようにになりました」。

生花の卸売業者には十分なビジネスの知識と資金が必要で、簡単にできる仕事ではありません。私たちが台北で花に囲まれた生活ができるのも、そんな景さんと曾さん夫妻が真夜中から競りに参加し、重い花を市場に運んでくれていたからこそではないでしょうか。



01

## ニュージーランドの食通が 愛した台湾の食事

文 / Adam Hopkins 編集 / 下山敬之 写真 / Samil Kuo、fazon1、Taiwan Scene、頤宮

台湾とニュージーランドはどちらも豊かな土着文化がある島国で、2020年のコロナ対応においても国際的に高い評価を得ているなど多くの共通点があります。台湾に住んで4年になるモイラ・ターリーさんは、台北のニュージーランド商業局代表を務め、クリスマス直前に故郷のウエリントンへ旅立ちました。今季の《TAIPEI》では、帰任直前の彼女から台北の食べ物や外交官としての20年にわたる経験、台湾と他の国との違いについてお話を伺いました。

かつてはマニラにも駐在した経験から、長らくアジアへ戻りたいと考えていたモイラさんは、台北への赴任が決まった際のことをこのように振り返ります。「海外にまた行く機会があれば、ぜひこの地域にと考えていました。家族が出来たばかりだったので、子供たちやパートナーも

連れていけるところを探していたのですが、台湾とニューヨークは経済的つながりがとても深く、民族的なつながりもあることから、余計魅力的に感じました」

台北は人口が多い割に混雑し過ぎず、MRTによってアクセスもしやすいとモイラさんは言います。また台北の公園についても「思ったよりもずっと緑が豊かですし、学校も子供たちが文化の違いに触れられることから非常に素晴らしい場所だと思います」と感想を述べています。

## 台北の食文化について

20年にわたる外交官生活を通じて、数多くの国々を訪れたモイラさんは、ローカルな食文化を楽しむ食通なのだとか。そんな彼女が台北での4年間を振り返って思うことは、台北を見誤っていたということだそうです。「北アジアには住んだことがなかったので、地域の多様性が理解できていませんでした。台湾の食事は中国と日本から影響を受けている分、より多彩で素

晴らしいと思いました」

辛いものが好きな彼女のお気に入りの店は、四川料理を提供する四川吳抄手（スーチュアンウーチャオショウ）。60年以上前に麵屋とし

01. 様々な国での駐在経験を持つモイラ・ターリーさんは、長期滞在する関係で各国の現地グルメを楽しむ機会があります。（写真 /Samil Kuo）
02. 辛い料理が好きなモイラさんが特に気に入ったのが台北にある四川吳抄手です。（写真 /Samil Kuo）



02



03



05



04

てスタートしたこのお店は、現在はポーク餃子が人気でピブルマンに認定されたレストランです。

グル×天国として知られる台北は2018年からミシランガイド台北版が発行されていますが、彼女はそれを参考にあちこちの店に足を運ぶそうです。取材にうかがった過も三つ星の広東料理頤宮（グアンドンリャオリイーゴン）と一つ星の大三元酒楼（ダーサンユエンジウロウ）を訪れていました。モイラさんによれば、前者は鴨のローストと豆腐料理、後者はアワビの酒蒸しなど海鮮やパイアのグラタンが有名だそうです。また、モイラさんは高級なお店よりもリーズナブルなピブルマンのレストランの方が気に入っているそうで、その理由を「安価というだけでなく多彩な味が楽しめるからです」と答えています。

「夜市は最高です。饒河街観光夜市の胡椒餅、そして子供たちも大好きな、葱油餅はあちこちで売っていて、とにかく美味しいです」そう答

えるモイラさんにとって、子供たちと一緒に夜市に出かけることは、現地の文化体験や地域の人たちとの交流、そして何よりローカルの味を楽しむという点において最良の方法です。

また、夜市以外にもモイラさんは台北の食の豊かさを感じたと言います。「夜市だけでなく、フードコートでも本当に良いものが食べられることが嬉しかったです。ニューヨークではなぜかファーストフードくらいしか選択肢がないので、それらが食べられなくなることは寂しいです」

そんな彼女が唯一ハマらなかったのが台北でも人気の「火鍋」だそうです。理由は自宅で作れそうだから。牛肉麵や鼎泰豊のピリ辛茹でエビワントンは大好きだそうです。ニューヨークには鼎泰豊がないそうです。

## 台北に故郷の温かみ

自国とは異なる文化圏に駐在する外交官は、自分のルーツを感じられるものを探そうです。モイラさんと言え



06

ばニュージールランド料理。そんな彼女におすすめるのお店を尋ねると、国立師範大学の近くにある Kiwi Gourmet Burger と答えてくれました。「ニュージールランドビーフを使用しているお店で、経営もニュージールランド人がしています。雰囲気も味も地元とほとんど同じ味ですし、それにミルクシェイクが最高なんです」

外食と同じくらい自炊も好きなモイラさんは、台北ではニュージールランドの製品が簡単に見つけられると話します。また、ニュージールランドでもアジア系レストランが多く、ベトナム系のお店に行けば、かなり良い材料が手に入ります。

### 台北での家族生活

仕事の関係でトルコやオーストラリア、フィリピンなどで生活してきたモイラさんにとって台北への転任はそれほど難しいものではなかったものの、家族のことは悩んだそうです。しかし、最終的に11歳の娘さんと10歳になる双子の息子さんたちは、台北だ

けでなく台湾全土をとっても気に入りに入り、最近では島の南端に位置する墾丁と東部の太魯閣に足を運んでいます。

台湾へ移住する外国人にとって難しいのが言語の習得です。特に中国語は世界中の言語でも難しい部類に入ることから、海外経験が豊富なモイラさんも苦労したと言います。「タガログ語は少し学びました。といってもフィリピン人はほとんど英語が話せるのですが、トルコ語も少し話せますが、中国語は本当に難しく、なかなか話せるようになりません」

モイラさんが台北生活における恩恵の一つと考えているのが、子供たちの経験で、「若いうちに異なる文化、異なる言語に触れたことは



07

本当に良かったです。」と答えてくれました。台北は外国人対して友好的な人が多いので、中国語を学習する上では最良の環境だったと言えるでしょう。

今回のインタビュアーを通して、モイラさん一家の台北生活が素晴らしい恩恵にあふれる楽しいものであったことが良く伝わってきました。旅立ったときにも、きっと素晴らしい思い出と美味しい食事の記憶をたくさん持って帰国されたのではないのでしょうか。

03. - 05. ミシュランの3つ星を獲得した頤宮は、店内に漂うアジアの雰囲気と高級な広東料理で、視覚と味覚の両方を満足させてくれます。
06. モイラさんにとって夜市も非常に魅力的で、中でも饒河街にある夜市は彼女が気に入っている場所の一つです。(写真 / fazon1)
07. 台北のあちこちで見かける胡椒餅はモイラさんのお子さんも大好きな点心です。(写真 / Taiwan Scene)

# 次世代のお茶屋 「Wangtea Lab」

文 / Adam Hopkins 編集 / 下山敬之 写真 / 邵毅駿、潘俊霖

世界中で愛されているお茶は例に漏れず台北でも人気の飲み物。しかし、どちらかといえば年配の人が飲む印象が強く、若い世代にはコーヒーやタピオカミルクティー、地ビールの方が人気です。伝統を貫くお茶屋さんも時代や顧客ニーズの変化に合わせて変化を求められています。

また、昨今はインフルエンサーがブームの発祥となっていることから、飲み物も味だけでなく見栄えが重視されるようになりました。そんな中、大稻埕には130年以上に渡る伝統を守りながら、若者からの人気を得ることに成功したお茶屋さんがあります。

それが、1890年に創業した有記名茶（ヨウジミンチャー）。このお店は観光地として有名な迪化街（ディーホアジエ）と寧夏夜市（ニンシャーイエシー）の中間に位置する重慶北路（チヨンチンペイルー）にあり、そのスタイリッシュさで現代のお茶業界に新たな1ページを刻みました。

## お茶の楽しみ方を一新

有記名茶のオーナーである王聖鈞（ワンシヨンジユン）さんが立ち上げた新ブランド「Wangtea Lab」は、お茶屋さんというよりもオシャレなバーを思わせるお店です。場所は有記名茶の製茶工場とお茶博物館に隣接していて、モダンなスペースでスパークリ

ングティーや茶ビールといった斬新なメニューが楽しめる。従来のお茶屋さんとは一線を画す「Wangtea Lab」のスタイルとアプローチは、急速に変わりつつある台北のお茶文化に対応したものと見えるでしょう。「若い世代もお茶は飲みますが、伝統的な飲み方はしませんね」と王さんは話します。

「若い人たちはタピオカの方が好きで、わざわざお茶屋で自らお茶を淹れる人はあまり見かけません。それこそが私たちにとってのニッチ市場でした」そうした背景からお茶屋としての伝統と流行りのタピオカの間にあるものを追求したそうです。

そういった想いから生まれた「Wangtea Lab」では、台湾にはなかった製法でスパークリングティーを提供しています。

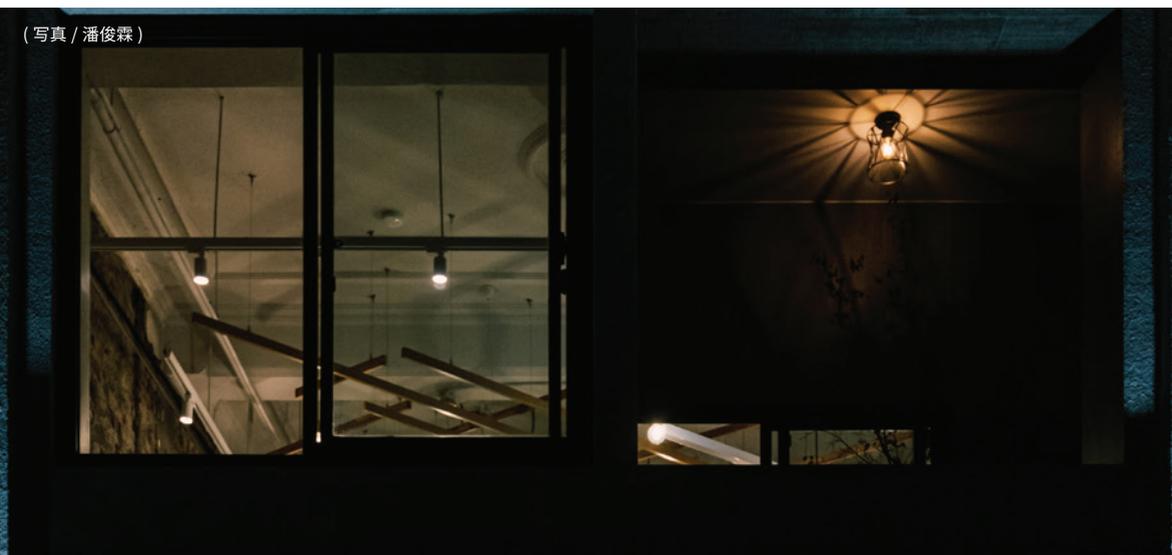
また、このように市場のニーズをうまく衝いた経営をしつつ、父親との夢でもあった家族で運営するお茶屋のオーナーも実現させました。

01.-02. Wangtea Lab は伝統的なお茶文化にモダンな環境を組み合わせた革新的な空間となっています。



01

(写真 / 潘俊霖)



 **WANGTEA**  
**LAB 有 記**  
Blending Roasting Brewing



02



03

## 革新的な一家の歴史

「父はもともと伝統的なお茶屋を開きたがっていましたが、実現することができず、私に好きなようにやるようにと経営を委ねました」そう語る王さんの壮大なプロジェクトはここから始まりました。「私が考えていることを家族がすべて理解しているわけではありませんが、それでもずっとサポートしてくれています。父は新しい考え方に

とてもオープンな人なので、新しいお茶を作ったらまず父に意見を求めます」

「×ニユーは王さんがおすすめるお茶ばかりで、さらに茶葉の種類や焙煎の度合いなどの情報を記載するといった革新的な試みもされています。」

特に試してほしいお茶については「他では味わえないドラフトティーですね。それに様々なお茶のブレンドもおすすめです。他のお店では提

供していませんが、私たちは2、3種類のお茶をブレンドして新たなフレーバーを創り上げています」と話します。

また、チェーン店との差別化として糖分やタピオカが入ったお茶は提供していませんが、唯一ミルクティーだけは×ニユーに加えられています。「本当はミルクティーも避けたかったのですが、台北では人気が高いので外せませんでした」と理由を述べています。

## Wangtea Lab の打ち出す新たなコンセプト

革新的なアイデアとクリエティブに富んだフレーバーが魅力の Wangtea Lab ですが、商品開発については次のように語っています。「大学時代から家業に携わっていたので、ブレンドの作り方や基本については理解をしていました。あとはとにかく試行錯誤を続けてここまでたどり着きました」

スパークリングティーも実験を繰り返した×ニユーの一つだそうで「とにかく色々試しました。炭酸は香りを消してしまうので、フローラルやフルーティな香りの強いお茶を使う必要がありました。また、炭酸より窒素ガスを使う方が、味が滑らかなることわかりました」と王さんは言います。

Wangtea Lab のドラフトティーはまさにオリジナルで、このお茶が楽しめるのは台北の中でもここだけ。また、淹れ方のもこだわり、多くのお店が従来のティーポツ

トや蓋杯または蓋碗と呼ばれる蓋つきの茶器を使用する中でハンドドリップを採用しました。「中には茶葉を碎かないホールリーフで淹れるシリーズもあります。その方が香り高く、私としては味も良くなると感じています」

加えて王さんは、「もっとたくさんの人々に台湾茶の文化を知っていただきたいので、×ニユーを通じて発酵や焙煎などお茶の知識を得られるようにしたり、製茶工場の一般開放もしています」と話しています。

03. Wangtea Lab では様々な茶葉を提供しているので、発酵や乾燥の度合いが異なるお茶を味わえます。
04. 有記名茶の五代目となる王聖鈞さんは、自らが作り上げた新しいお茶を楽しむ空間で達成したいことや願いを共有してくれました。
05. 生ビールのように泡立つお茶は Wangtea Lab の中でも特徴的な商品の一つです。



04

また、お店の魅力をお客さんに伝えるために他のビジネスモデルを参考しているそうです。「様々なビジネスをリサーチして、勉強や友達のおしゃべりのためにカフェに行くのはなぜか、なぜお茶屋には行かないのか、私がカフェから学べるものは何かなどを学んでいます。台北にはとても人気のある Draft Land というカクテルブランドがありますが、種類が豊富なものも関わらずこれらを簡単に提供しています。労力を減らして作業を簡略化しているので

す」。

また Wangtea Lab では他の飲料メーカーとも提携し、さらに革新的なお茶を作り出しています。昨年は台湾のブリュワリー・金色三麥が Wangtea のお茶を使用した「包種茶」ビールをコンビニで発売しました。その際に、王さんはブリュワリーに対して Wangtea Lab 用にカスタマイズしたフレイバーの開発を依頼し、コンビニで販売しているものよりも香りの強い商品を生みだしました。

05





06

## お茶の可能性を追求

今のところ、Wangtea Labはお茶に詳しい方、そうでない方双方から良好な評判を得ています。「あまりにも他とは異なるやり方をしているので、お茶業界からも注目を集めていますね。それに、普段はカフェに行くというお客様にも興味を持っていただいています」王さんいわく、この新しい店は最新のインテリアデザインも注目を集めている要因なのだとか。

店内に一歩足を踏み入れると、まず目に留まるのが中央にあるモダンなデザインのバーカウンターと天井から吊られた竹製のランタン。この時点でお客さんは一般的なお茶屋ではないと気づくそうです。

その一方で、有記名茶は歴史あるブランドでもあるので、以前から知っていた人たちも新しいWangtea Labのビジネスに興味を示しているそうです。これはお茶業界にとっても新たな動きと言えるでしょう。

王さんは今後の展望につ

いてこう述べています。「今は新しいことをしているのでも、まず事業全体を安定化させる必要があります。その上で、ドラフトやハンドドリッップに新たなフレイバーを加えたり、異なる場所でのブランド展開を考えたいと思っています。たとえばドラフトシリーズやハンドドリッップシリーズだけを扱うお店とかですね」。

Wangtea Labは馴染みがあるようで、どこか新しさがあり、伝統的でありながら他とは違った味わいが楽しめるお店です。これまでとは違う台湾茶を体験したいという方はぜひ足を運んでみてください。

06. Wangtea Labの内装はレトロなレンガ建築の壁が残っているだけでなく、自然光が入る明るい空間設計となっています。

📍 大同区重慶北路二段 64 巷 24 号  
🕒 12:00 ~ 21:00 (月曜 - 土曜) | 火曜定休  
10:00 ~ 19:00 (日曜)

# 知られざる 無名の名店 4 選

文 / AYCC 編集 / 下山敬之  
写真 / David Emrich、April Chen

台北と言えば屋台料理が豊富なグルメ天国です。そんな台北に来たらまず足を運ぶべき場所が夜市。また、現在ではそれ以外にも旅行好きのブロガーや国際的なメディアがオススメする人気レストランも多く、Google マップを使えば簡単に検索ができます。しかし、世界中にファンを抱えているのは、結局のところ慎ましく営業している素朴なお店で、豪華なブランド名などを掲げていないことも珍しくありません。メニューもシンプルな麺や家庭料理など豪華なものではなく、ただ何十年も変わらずに提供し続けているだけですが、そんな料理が時として極上の一品に感じられることもあります。

今回、《TAIPEI》では小さな路地などの小道を探索し、地元の人しかいないような場所や街並みに隠れるようにひっそりと存在している4つの名店を見つけるに至りました。これらのお店は長年地域の食を支えてきた伝統的なお店ばかりなので、気になるお店があったらぜひ足を運んでみてください。

01. 台北の小さな通りにはいずれも隠れた名店があり、著名なブランドなどがなくても食事時には長蛇の列を作ります。(写真 / David Emrich)





石牌にある朝食屋の蛋餅

## 石牌無名蛋餅

北投区



02



03



04

「一日の中で朝食が最も大事」とよく言いますが、私たちがセレクトした1軒目のお店は石牌（シーパイ）という地域にある朝食のお店です。メニューは揚げパンの「油條」や台湾式おにぎりの「飯糰」など様々。その中でも特に人気なのが、卵で作ったクレープの「蛋餅」です。

店の主人いわくこのお店の蛋餅は100%手作りで、機械を使わずに手で巻くため厚みがあります。外はカリカリ、中はもっちりとして、酸味のきいたチリソースをかければさらに美味しさが引き立ちます。台湾を代表するミシュランシェフ・江振誠（ジャンジェンチェン）もお気に入り、この近隣で育った彼にとって忘れられない味だそうです。また、玄米とピーナッツで作ったライスミルク（米漿）につけるのが、江氏をはじめとする地元流の食べ方。他にも大根餅の「蘿蔔糕」や甘いピーナッツスープも人気です。形の整った蘿蔔糕を食べた後は、柔らかく煮込まれた甘いピーナッツのスープで朝食を締めくくりましょう。

02. 絶品の蛋餅を提供する石牌の朝食屋さんは、朝食時になると多くの人が訪れます。
03. 蛋餅、蘿蔔糕、米漿、そしてピーナッツスープはこの朝食屋さんにおける最高の組み合わせです。
04. 蛋餅を米漿に浸けるのが地元流の食べ方です。

📍 北投区实践街 48 巷 7 号

🕒 6:00 ~ 11:00 (火曜定休)



赤峰街にある排骨飯のお店

## 赤峰街無名排骨飯

大同区

05



台湾のお弁当としても人気のある排骨飯は、台湾の労働者階級の胃袋を支える重要なタンパク源として、古くから台湾の食文化に根付きました。赤峰街（ツーフオンジエ）の古いアパートの中にある小さなこの店は、40年にもなる排骨飯の老舗。ちょうど最近、先代から娘夫婦へと代替わりしたそうです。

お店はわずか4㎡のスペースにテーブルが4つあるだけで、席は10席のみ。しかし、どれだけ混雑してもお客さんが途切れることはないところは地元の老舗として根付いている証拠と言えるでしょう。肝心の排骨飯は醤油に八角、砂糖を使って豚肉をしっかり煮込んでいるので甘さとしょっぱさの加減が

絶妙。価格もセットでNT\$100とリーズナブルですが、豚肉は信じられないほど肉厚です。また、辛いものが好きな方にはスパシーな味付けをしたバージョンもあります。

行列を避けるならランチタイム前かディナー前がおすすめ。私たちは火曜日の午後7時ごろに足を運びましたが、30分ほど待ちましたし、売り切れる寸前だったので注意しましょう。

📍 大同区赤峰街4号

🕒 12:00 ~ 14:00、17:30 ~ 20:00  
(土日定休)

05. 赤峰街にある排骨飯は一度揚げてから煮ることで肉汁をすべて内側に閉じ込めています。



延寿街にある麵の屋台

## 延寿街無名麵店

松山区

陽春麵はネギなどをトッピングしただけのシンプルであっさりとした一品です。多くのお店で提供しているメニューですが、その中でも最高のものを味わうのであれば看板も店名もない延寿街（イェンショウジエ）にあるこの名店に足を運んでみてください。

ただ、民生社区（ミンションシャーチュー）の混みあう道路脇にあるこのお店は、看板を掲げていないので見つけるのが困難。しかし、台北の一般的な営業時間よりも少し長い午前 11:30 ～午後 4:00 まで営業していることから、午後 3 時ごろでもタクシードライバーやショップ店員などが遅めのランチや早めの夕食を食べる人たちが行列を作っています。メニューの中でもメインと言える陽春麵は台湾家庭でも普通に並ぶことがある家庭の味です。優しい味のスープと柔らかい麵が懐かしい記憶を呼び起こしてくれることでしょう。

その他にも台湾風の煮込み料理である滷味（ルーウェイ）もおすすめですし、昆布や豚の頭皮、豚ト口、干し豆腐などのサイドメニューも栄養満点の一品です。



06



07

06. - 07. 陽春麵と滷味は台北のあちこちで見かけますが、延寿街にある麵屋さんではこれこそが看板メニューです。

📍 松山区延寿街 330 巷 20 弄 1 号

08. 延寿街の麵屋さんは街角にひっそりとあることから、地元の人でも名店だと知らない人も多いです。

🕒 11:30 ~ 16:00 (日曜定休)



08



士林にある生炒羊肉のお店

## 士林深夜炒羊肉

士林区



09



10

台湾では熟炒という炒め物を中心とした料理が最も一般的な「懐かしの味」とされていて、中でもラム肉を炒めた料理は熟炒に欠かすことが出来ません。そんなラム肉炒めの名店とも呼べるお店は、多くの人で賑わう士林夜市にありました。ただ、営業時間が深夜12時から午前3:30までと遅く、すぐに閉まってしまうので幻とも呼べるお店です。現在の店主は二代目を受け継いだ二人の姉妹で、今でも露店というスタイルを守り続けています。

メニューはラム肉炒めにご飯、季節のスープ、そしてビールの4品のみ。これはお店を始めた20年前から変わっていません。中にはラム肉の独特な臭いが苦手という人もいますが、ここでは多くのお客さんが味を楽しめるようラム肉の鮮度とサーチャーソースにこだわっているそうです。特にソースは大量生産する一般的なレストランとは異なり、何世代にもわたって伝えられてきた秘伝のレシピで作られているので、胡麻の香り豊かなソースが肉の味を引き立てています。また、柔らかな肉と特製ソースに加え、空芯菜も通常の3倍ほど出してくれますし、辛いものが好きな方向けにスパイシーなメニューもあります。①

📍 士林区大東路21之3号

🕒 0:30 ~ 3:30 (火水定休)

09. 士林には深夜から営業を始めるラム肉の名店があり、遅い時間の台北を楽しむのに最適です。

10. 沙茶醬をかけた熟炒羊肉は夜中に食べるおかずの中でも最高の一品と言えるでしょう。

# 台北にある バーの隠れた魅力

文 / Dyann Jiang 編集 / 下山敬之 写真 / Samil Kuo、当吧

「ワインは人を楽にしてくれる。落ち着かせてくれる。緊張を和らげてくれる。そして寛大にしてくれる。」

とかのベンジャミン・フランクリンは言いました。東アジア随一の魅力を誇る台北は、夕暮れ時になると無数のバーの明かりが灯り、お酒好きの人たちがお店の持つストーリーや隠れメニュー、神秘的な魅力に惹かれてやってきます。

台北のバーは日本統治時代や米軍の台湾駐屯時代といった文化背景の変化やそれによる自国意識の向上と共に進化してきましたし、その過程では文化の衝突や世代交代などもありました。そうした興味深いストーリーやそこから生まれたメニューもまた大きな魅力です。また、バーの種類も多種多様で、カフェバーや隠れ家的なバー、日本風のシーシャバー、ヒップホップバー、ドラッグクイーンがシヨを行うゲイバー、伝統的な台湾珍味が楽しめるバーなどがあります。

こうした華やかな雰囲気を楽しめるのも台北の魅力の

一つで、多くの旅行者が隠れた名店を目当てにバーを巡るのも納得です。フランスには「真実はグラスの底にある」ということわざがあります。が、本当に良いお店もまた表面からは見えない裏側まで理解してはじめて見つけられるものなのでしょう。

ここでは台北の特徴的なバーを5つ紹介していきますので、ぜひ名店という「宝探し」に役立ててください。

01. 台北には多様なナイトライフがあるので、どこから来た人でも気に入った場所を見つけることができます。(写真/当吧)
02. Bar Weekendのマネージャーを務める Wade さんが作るお茶を使ったカクテルは絶品です。
03. 鉄観音茶とハチミツをブレンドしたカクテルは、お茶の甘い香りが口の中に広がります。
04. Bar Weekendにある桜が飾られた席に座ると日常を忘れることができます。

 お酒は適量を



## Bar Weekend

司旅というホテルの地下には暗めで落ち着いた雰囲気のある Bar Weekend があります。天井にはピンク色に染まった桜の枝、西側の壁には照明の光に透って真っ赤な夕日があるという黄昏時の幻想的な空気感を演出したお店です。

2020年3月にオープンした Bar Weekend は、かつて台北で大きな人気を集めた Swagger x Old'98 というバーを引き継いでいるので、当時の伝説的なマネージャー兼バーテンダーの Wade 氏が作る有名なティーカクテルが楽しめます。

ウェルカムドリンクの日替わりのお茶とキャラメル風味のヒマワリの種が出てきた後は早速ドリンクをオーダー。カウンターはストレートとカクテルとで2つに分かれているので、好みに合わせて好きな方を選び注文しましょう。

このお店にはメニューがなく、バーテンダーにリクエストを伝えれば、要望に合わせた最適な飲み物を用意してくれます。ただ、中でも特に試してほしいのがティーカクテル。鉄観音や東方美人茶、抹茶にお酒、フレッシュジュースから豆乳と様々な組み合わせのスペシャルブレンドが味わえます。これまでに体験したことがなく、ここ以外ではおそらく出会うことができない味を知ることができるでしょう。ぜひ、新しい世界の扉を開けてみてください。



02



03

📍 大安区信義路三段 147 巷 18 号

🕒 19:30 ~ 1:00 (日月定休)



04



台北における最も人気なスピークイージーと言えば BAR PUN。店名の PUN は台湾語の「香り」や「蜂」と発音が似ていることから命名されたのだとか。

「Speakeasy (スピークイージー)」とは、もともと 1920 年代～30 年代にかけての米国禁酒法時代における「闇酒場」のことで、警察などに見つからないよう声を潜めて会話していたことから生まれた呼び名です。

BAR PUN も同様に秘密やプライベートが守られたお店で、入り口へと続く段階すら容易には見つけられません。人ひとりがやっと通れるほどの薄暗く狭い火災用の避難路を通り、呼び鈴代わりの火災報知器を押すことでようやく店内へ入れるという仕組みになっています。

店内はカウンター、ソファ、立ち飲み席の 3 つに分かれていて、すべて黒、グレー、白といったモノトーンで統一されるなどエレガントな雰囲気醸し出しています。メニューはクラシックなシグネチャーカクテルもおすすですが、試してほしいのは「PUN Experience」。これはダチョウ肉、鴨の胸肉、タケノコなど、エキゾチックな珍味と限定カクテルがセットになったメニューです。

お店を出るときにはウェイターが出口まで送ってくれます。出口は入り口と別になっていて、外に出るとその扉が入り口を探していたときにウロウロとさまよっていた場所のすぐ近くにあったことに気づきます。狐につままれたような気分になり思わず微笑んでしまうことでしょう。

////////////////////

📍 大安区信義路四段 378 巷 5 号

🕒 18:30 ~ 2:00 (月曜 - 火曜)  
18:30 ~ 3:00 (金曜、土曜)  
20:00 ~ 2:00 (日曜)



- 05. BAR PUN は黒と金、灰色の配色で控えめながらも豪華な雰囲気を作り上げています。
- 06. 路上からは入り口が見えない BAR PUN は、火災用の避難路を通して呼び鈴となっている火災報知器を押すことでたどり着くことができます。
- 07. BAR PUN ではおしゃれなバーテンダーが見事な製氷技術で厳しいサイズ規定をクリアした角氷を提供しています。



08

元々、華山 1914 文化創意産業園区内の居酒屋だった小酒(シャオジョウ)は、オープン当初、多様な日本酒を楽しめるお店として登場しました。その後、義麵坊華山小酒吧(イーミェンファンホアシャンシャオジョウバー)の中に店を構え、2020年に中山区へと移転。その際に真の日本酒を楽しめる心地よいプライベート空間として生まれ変わりました。

小酒はお米、麴、水、土地の繋がりが生み出すお酒の魅力に深く触れられる場所で、壁面には日本の酒造から取り寄せた日本酒をディスプレイとして並べてあります。また、このお店は全席予約制です。

オーナーの簡國正(ジェンゴジョジャン)さんは、「日本酒は色々な温度で楽しめるお酒です。その良さがわかる人にこそお出ししたいです」と話しています。

ただ、一見さんお断りというわけではありません。予約システムもお客さんとのつながりを深め、よりプライベートな雰囲気でお酒の素晴らしさとその文化を紹介したいという思いから採用していて、一度店内に入れば簡さんと一緒にお酒を楽しむ友人となることができます。

日本酒の知識が無い方でも問題ないので、日本酒のグラスを片手に簡氏が話す様々なストーリーや知識を聞いてみてはいかがでしょうか。

- 08. 小酒のオーナー簡國正さんは、よく自らがバーテンダーとなりお客さんに様々な日本酒の飲み方を紹介しています。
- 09. 小酒に足を運ぶと日本各地から集めた季節限定のお酒や珍しい日本酒が楽しめます。



09

- 📍 中山区中山北路二段 11 巷 7 之 1 号
- 🕒 17:30 ~ 1:00 (月曜 - 木曜)
- 17:30 ~ 2:00 (金曜、土曜)
- (日曜定休)



## 当吧 Pawn Bar



11



10



12

失恋の辛さは、たとえ時間がかかったとしても1万杯のお酒が癒やしてくれることもあります。

辛い記憶から解放される際にお酒の力を借りることもあると思いますが、辛い思い出の品をお酒と交換してくれるバーがあるとしたら興味はあるでしょうか？

1975年にオープンした当吧(ダンバー)は、質屋を改装して出来たお店。中国語で「當舖」と言えば質屋を意味していて、店内は名前の通りその名残を感じさせます。入り口を入った後は質屋のカウンターにあるベルを鳴らせばバーの中へと案内してもらえます。

パンフレットやチラシを思わせるカラフルなメニュー表には、グアバジュースやアスパラガスジュース、タロアイスクリームといったローカルメニューがズラリ。フード類も伝統的なスナックが中心となっているので、40年前の台湾にタイムスリップしたかのような雰囲気を楽しめるでしょう。

また、このお店独自のシステムとして質入れタイムがあります。これは夜8時から10時の間に質入れしたい品を出して思い出を語ると、バーテンダーが買取価格を査定し、金額に応じたチケットがもらえます。辛い恋の思い出がある方は、品物をお酒に変えて気持ちを軽くしてみたいはいかがでしょうか。

📍 中山区長安東路一段45之2号1階

🕒 20:00~2:30

10. 当吧では黒松のサルシコーラなど台湾を代表する飲み物を使ったカクテルを提供しています。(写真/当吧)
11. 質屋をリフォームして作られた当吧は、かつての入り口と内装がそのまま残されています。(写真/当吧)
12. 当吧の内装はレトロな雰囲気が残っていて、1970年代の台湾を彷彿とさせます。(写真/当吧)



## Daily by Draft Land

アフタヌーンティーならぬアフタヌーンカクテルを楽しみたい方におすすめなのが Daily by Draft Land というお店。

2019年、2020年と続けてアジア圏のトップバー 50 選に入ったお店で、「生カクテル」という生ビールのカクテルが体験できます。もともとは Draft Land という人気のお店でしたが、2020年からは Daily by Draft Land という新ブランドを立ち上げ、日中から楽しめるバーとなりました。

店内は明るく広々とした空間となっていて、窓から注ぎ込む太陽の光を浴びながら座り心地のいい椅子でくつろげるカフェのようなお店。ただ、壁にはハッキリと「It's not a coffee shop (カフェではありません)」と書かれていて、温かく甘いカクテルの香りが漂っています。

生カクテルのメニューは常に入れ替わっていて、他にも地ビールやフレッシュフルーツ、お茶をベースとしたスペシャルドリンクも楽しめます。お酒は度数が高くないものやノンアルコールドリンクとなっているので、忙しい日常の中でリフレッシュしたり、リラックスした時間を過ごしたい方におすすめです。

いつもの午後にちょっとしたアクセントを加えたいときは、ぜひこのお店にお立ち寄りください。明るい音楽や人々の笑い声、そしてかすかなお酒の香りが気持ちを軽くしてくれるでしょう。📍

📍 大安区四維路 76 巷 7 号 1 階  
🕒 13:00 ~ 19:00 (月曜定休)

- 13. 明るく広々とした店内は、昼間からお酒を飲む罪悪感を取り除いてくれる空間設計となっています。
- 14. フルーツやコンブチャを使ったオリジナルのドリンクは、アルコールを入れるかどうかを選択できるようになっています。
- 15. Daily by Draft Land には様々な種類のカクテルをタップで注ぐという特徴があります。



桃園国際空港から台北市までのアクセス台北市と桃園国際空港の交通手段には、スピーディーな桃園国際空港 MRT、安くして便利な空港バス、安全で快適なタクシー、専門的で質の高い送迎サービスがあります。いずれも所要時間と料金が異なりますので、必要に応じてお選びください。

# 旅のお役立ち情報

## i 空港交通手段

### タクシー

**乗り場：**  
第一ターミナルの到着ロビーの西側、  
第二ターミナルの到着ロビーの西側

**片道料金：**  
メーターの料金+高速道路料金。  
台北市内まで約 NT\$1,100 元

**第一ターミナルタクシー  
サービスセンター：**  
電話：(03)398-2832

**第二ターミナルタクシー  
サービスセンター：**  
電話：(03)398-3599

### 空港バス

**乗り場：**  
第一ターミナル乗車場所：  
B1 階入国バス乗り場  
第二ターミナル乗車場所：  
1 階入国ロビー東側屋外通路乗り場

**運行会社：**  
国光客運、長栄巴士、大有巴士の3社

**片道料金：**  
NT\$65元 ~ NT\$145元

**所要時間：**  
路線によって約 40 分 ~ 60 分  
(大有巴士は停車バス停が多いため約 60 分 ~ 90 分)

**運行間隔：**  
約 15 分 ~ 30 分間隔

### 桃園国際空港 MRT

**乗車駅：**  
A12 機場第一航廈駅  
A13 機場第二航廈駅

**片道料金：**  
NT\$150元

**営業時間：**  
(実際の運行時間は現場でご確認ください)  
台北行 → 第一、二ターミナル  
始発列車 06:00 / 終発列車 23:37

第一ターミナル → 台北行  
始発列車 05:59 / 終発列車 23:37

第二ターミナル → 台北行  
始発列車 05:57 / 終発列車 23:35

## 台北 MRT 営業時間：06:00 ~ 24:00 24時間お客様専用ダイヤル：(02)218-12345

切符：



IC トークン (片道切符)  
NT\$20-65



MRT 1 デイパス  
NT\$150



24時間バス  
NT\$180



48時間バス  
NT\$280



72時間バス  
NT\$380

電子マネー：

電子マネーとして、チャージするだけで MRT(都市交通システム) など公共交通機関やコンビニエンスストア、特約商店での小額決済ができます。シェアサイクルの YouBike にも使えます。購入は MRT やコンビニなど取扱店で。



EasyCard



iPass

台北基おもしろカード：

12の素敵な観光地+交通機関乗り放題の「無限周遊カード」、交通機関乗り放題の「観光スポット周遊カード」、「交通周遊カード」の3種類。有効期限内に台北市と新北市、基隆市を思う存分遊ぶことができます。



無限周遊カード  
有効期間は  
1日/2日/3日券  
NT\$1,200/1,600/1,900元



観光スポット周遊カード  
2日/3日/4日券  
NT\$650/850/1,050元



交通周遊カード  
有効期間は  
1日/2日/3日/5日/  
猫空ロープウェー1日券  
NT\$180/310/440/700/350元

## 旅のインフォメーション

交通部観光局 24時間対応、無料の旅行情報ホットライン：0800-011-765  
24時間対応、無料の外国人在台生活相談：0800-024-111  
北市民ホットライン：1999 (台北市外 02-2720-8889)



台北市ダブルデック観光バス  
TEL: (02)8791-6557 EXT. 30

# 2021 竹子湖カラーフェスティバル



カラー  
03/26→04/25

アジサイ  
05/22→06/20



undiscovered  
taipei

你所未見的台北



# 2021 TAIPEI AZALEA

台北ツツジ祭り

## FESTIVAL

私たちの約束

3.14-3.31

3.21 (日) ツツジコンサート

14:00-17:00 大安森林公園

主催



觀光傳播局  
Department of Information and Tourism

公式サイト



広告